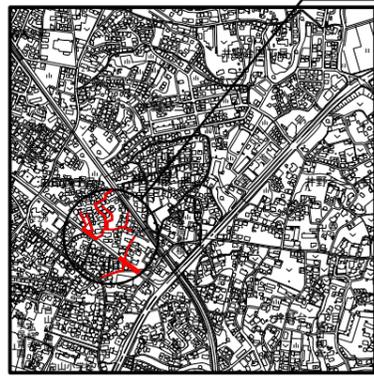


位置図

S=1:10,000



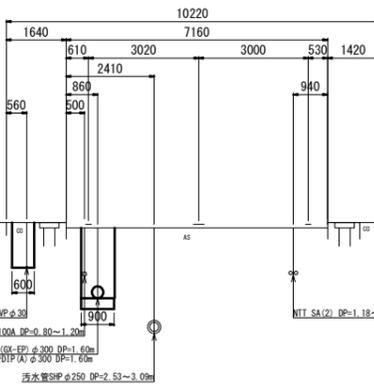
施工箇所



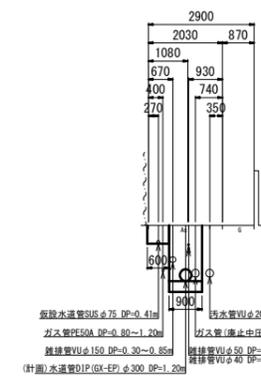
横断図

S=1:100

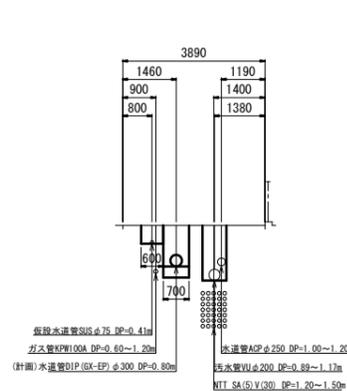
1 - 1



2 - 2



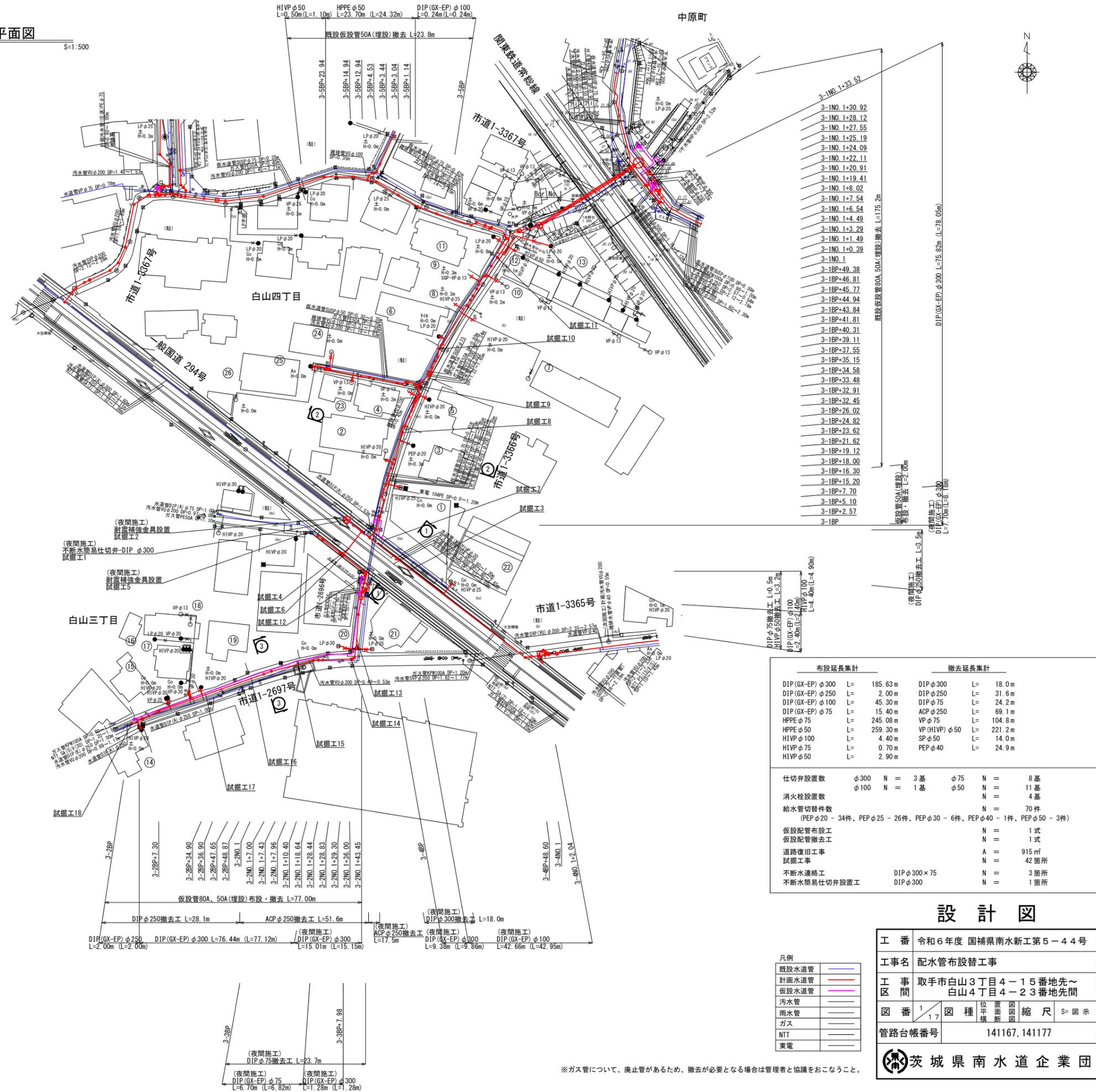
3 - 3



※接続水管の埋設位置は、汚水工事の際に移設を実施したため、参考とする。

配水管平面図

S=1:500



布設延長集計		撤去延長集計	
DIP(GX-EP)φ300	L= 185.63m	DIPφ300	L= 18.0m
DIP(GX-EP)φ250	L= 2.00m	DIPφ250	L= 31.6m
DIP(GX-EP)φ100	L= 45.30m	DIPφ75	L= 24.2m
DIP(GX-EP)φ75	L= 15.40m	ACPφ250	L= 69.1m
HPPEφ75	L= 245.08m	VPφ75	L= 104.8m
HPPEφ50	L= 259.30m	VP(H1VP)φ50	L= 221.2m
H1VPφ100	L= 4.40m	SPφ50	L= 14.0m
H1VPφ75	L= 0.70m	PEPφ40	L= 24.9m
H1VPφ50	L= 2.90m		

仕切弁設置数	φ300 N = 3基	φ75 N = 8基
消火栓設置数	φ100 N = 1基	φ50 N = 11基
給水管切替件数	N = 4基	
	N = 70件	
	(PEPφ20 - 34件、PEPφ25 - 26件、PEPφ30 - 6件、PEPφ40 - 1件、PEPφ50 - 3件)	
仮設配管布設工	N = 1式	
仮設配管撤去工	N = 1式	
道路復旧工事	A = 915㎡	
試験工事	N = 42箇所	
不断水連絡工	DIPφ300×75 N = 3箇所	
不断水簡易仕切弁設置工	DIPφ300 N = 1箇所	

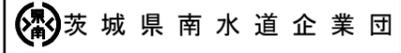
設計図

工番	令和6年度 国補南水新工第5-44号
工事名	配水管布設替工事
工事区間	取手市白山3丁目4-15番地先～ 白山4丁目4-23番地先間
図番	1/17
図種	位置平面図 縮尺 S=図示
管路台帳番号	141167, 141177

凡例

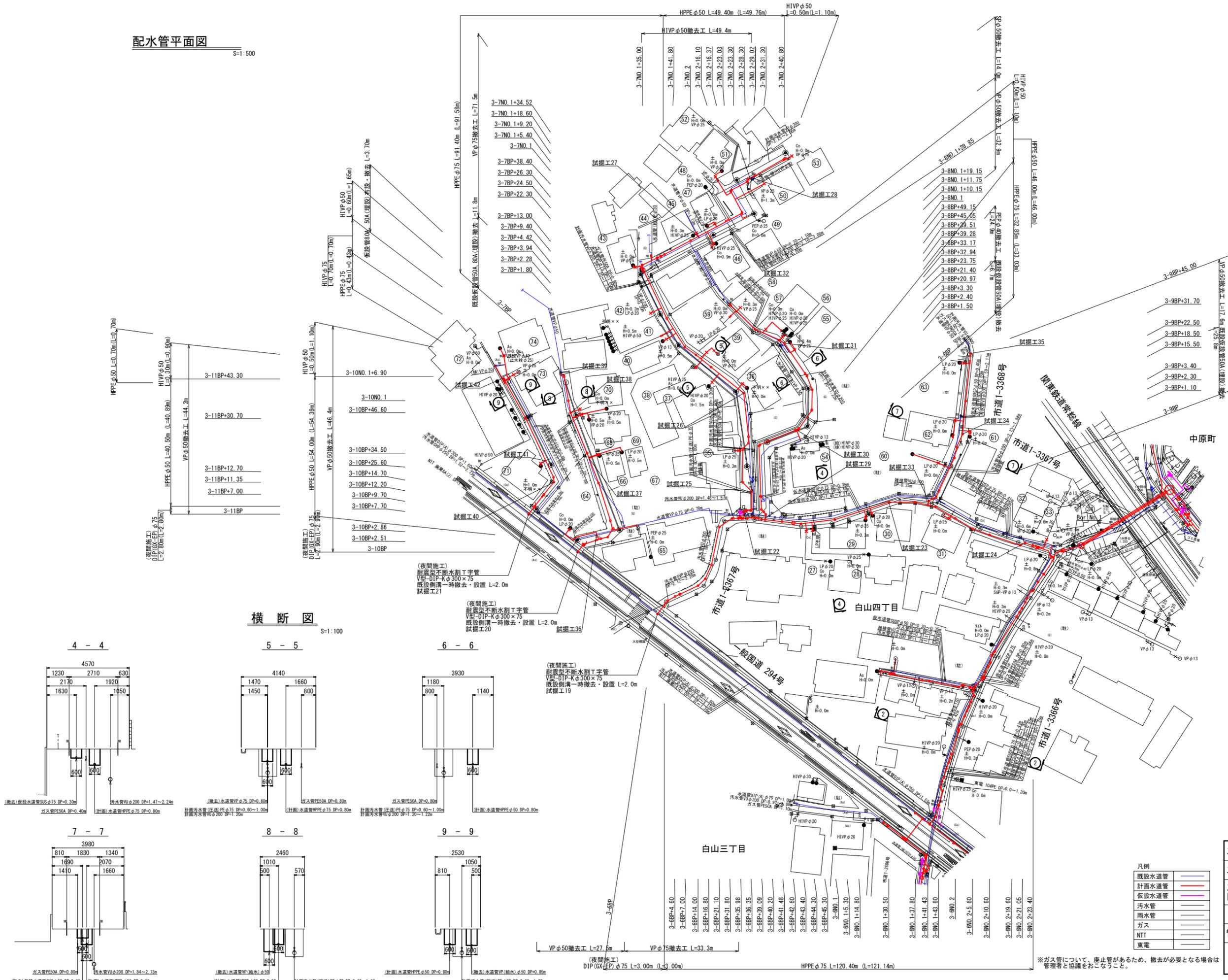
既設水道管	—
計画水道管	—
仮設水道管	—
汚水管	—
雨水管	—
ガス	—
NTT	—
東電	—

※ガス管について、廃止管があるため、撤去が必要となる場合は管理者と協議をおこなうこと。



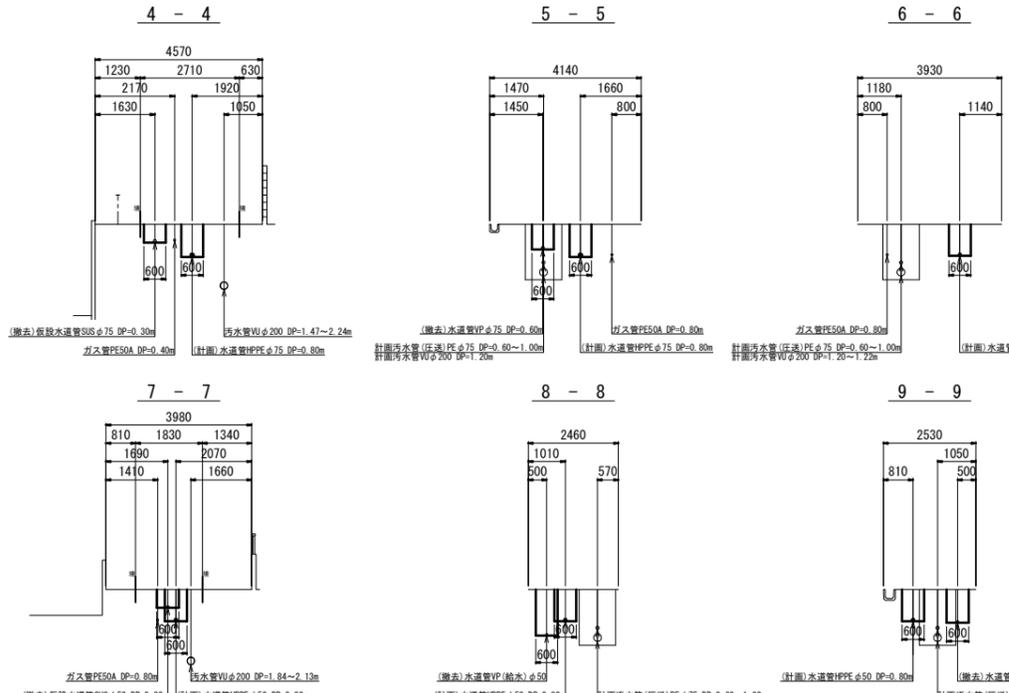
配水管平面図

S=1:500



横断面図

S=1:100



設計図

工番	令和6年度 国補南水新工第5-44号
工事名	配水管布設替工事
工事区間	取手市白山3丁目4-15番地先～ 白山4丁目4-23番地先間
図番	2/17
図種	平面図
縮尺	S=1:500
管路台帳番号	141167, 141177

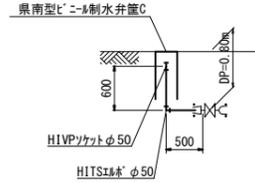
- 凡例
- 既設水道管
 - 計画水道管
 - 仮設水道管
 - 汚水管
 - 雨水管
 - ガス
 - NTT
 - 東電

※ガス管について、廃止管があるため、撤去が必要となる場合は
管理者と協議をおこなうこと。

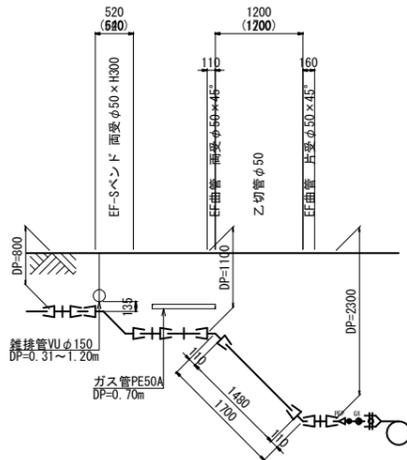


配管詳細図 S=FREE

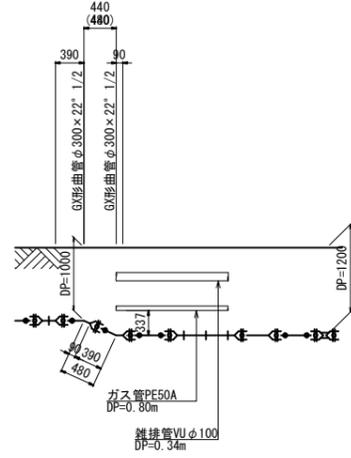
排泥詳細図(2)
(5号路線内) 縮尺FREE



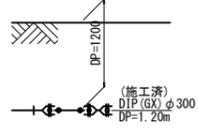
0-0断面図



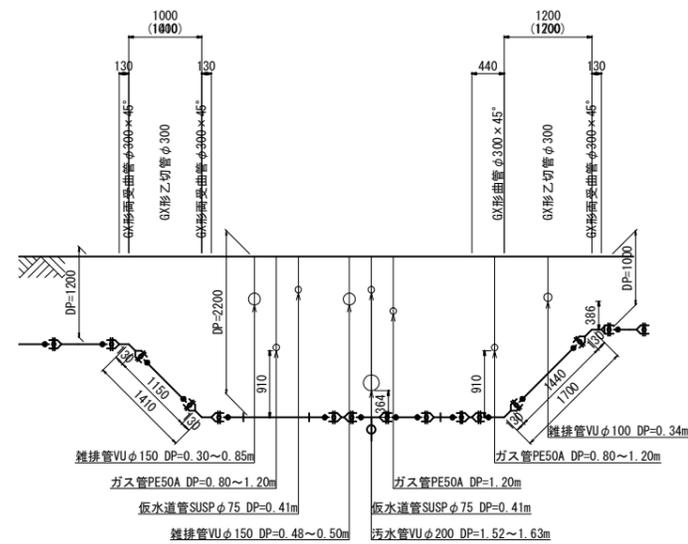
F-F断面図



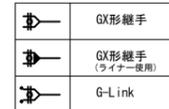
G-G断面図



E-E断面図



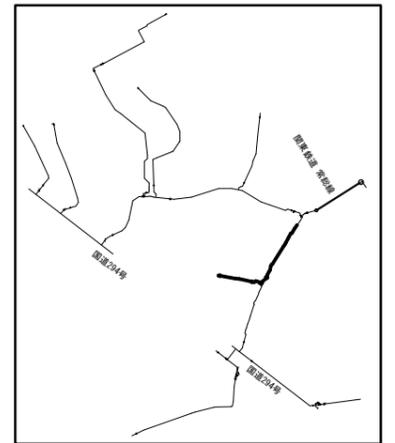
凡例



消火栓設置詳細図(13)
(1号路線内) 縮尺FREE



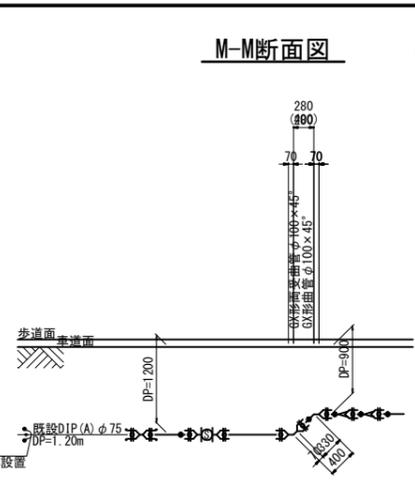
- 地下式消火栓φ75
- 補修弁φ75×L150
- フランジ短管 φ75×H250
- GX形渦巻式フランジT字管φ300×75(消火栓用)



設計図

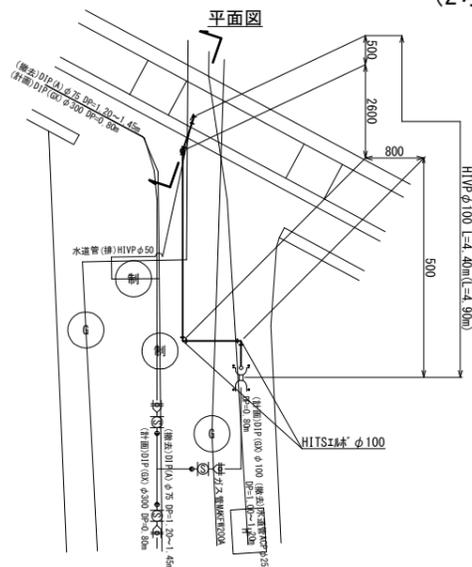
工番	令和6年度 国補南水新工第5-44号
工事名	配水管布設替工事
工事区	取手市白山3丁目4-15番地先~ 白山4丁目4-23番地先間
図番	4/17 図種 配管詳細図(2) 縮尺 S=図示
管路台帳番号	141167, 141177
茨城県南水道企業団	

配管詳細図 S=FREE



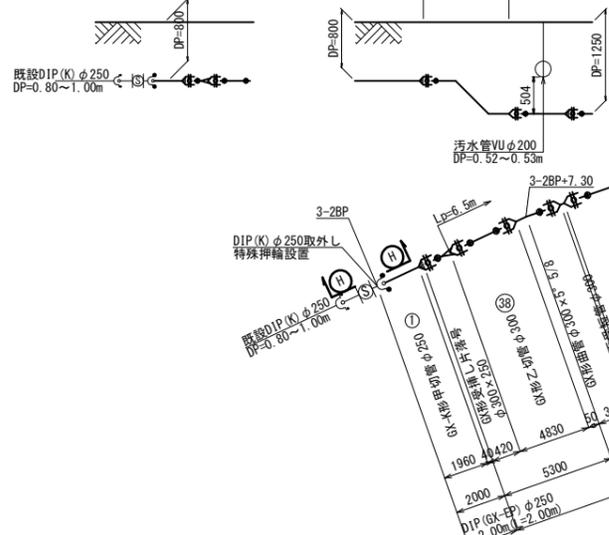
※竣工より推定位置のため、
試験調査を実施し、位置確認

排泥詳細図(1) (2号路線内) 縮尺FREE

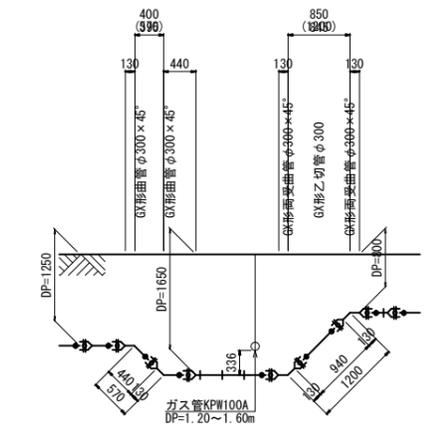


H-H断面図

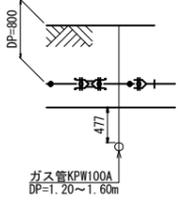
I-I断面図



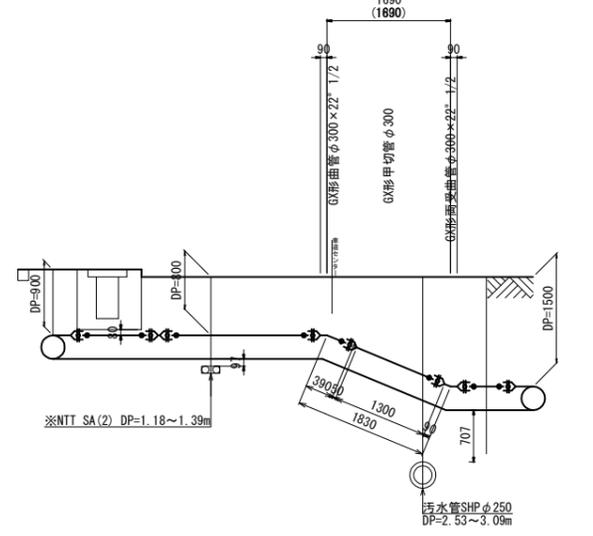
J-J断面図



K-K断面図

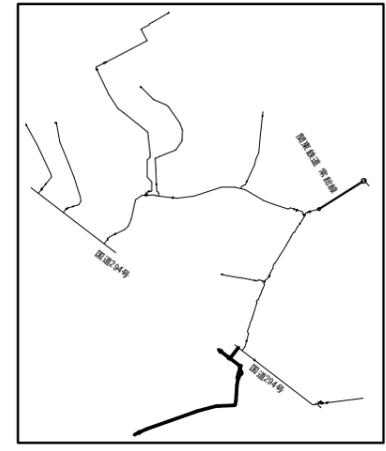
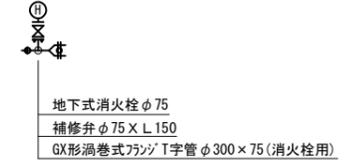


L-L断面図



※NTTについて試験調査を実施し、管理者に廃棄管であることを確認していただく。
(廃棄管でない場合は、管理者と隣隔について協議の上、施工を行う。)

消火栓設置詳細図(2) (2号路線内) 縮尺FREE



設計図

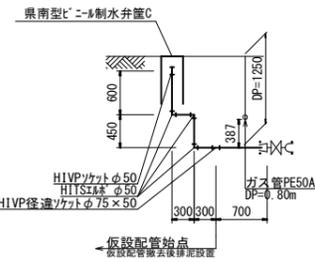
工番	令和6年度 国補南水新工第5-44号
工事名	配水管布設工事
工事区	取手市白山3丁目4-15番地先～ 白山4丁目4-23番地先間
図番	5/17
図種	配管詳細図(3) 縮尺 S=図示
管路台帳番号	141167, 141177



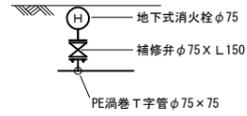
※2BP～2NO.11について、NTTの埋設位置が不明のため、試験調査を実施後、NTT及びガス管との隣隔の確認を行うものとする。
(隣隔(W=300mm以上)の確保が困難な場合、各管理者と協議を行い、対策(ゴムシート設置等)を行う。)

配管詳細図 S=FREE

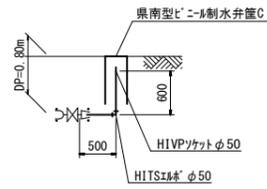
排泥詳細図(3) (6号路線内) 縮尺FREE



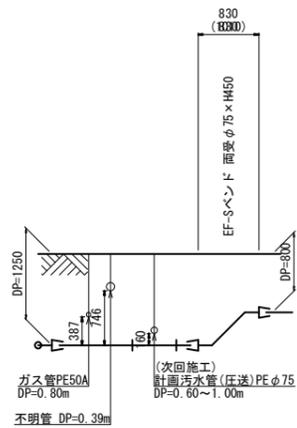
消火栓設置詳細図(3) (6号路線内) 縮尺FREE



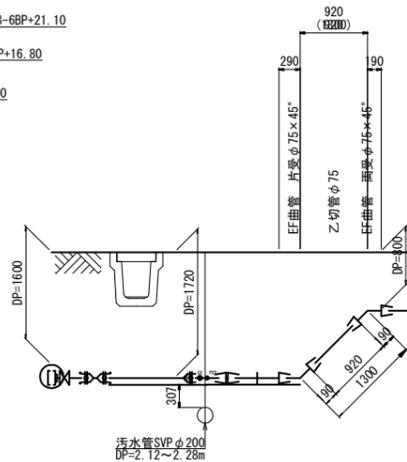
排泥詳細図(5) (8号路線内) 縮尺FREE



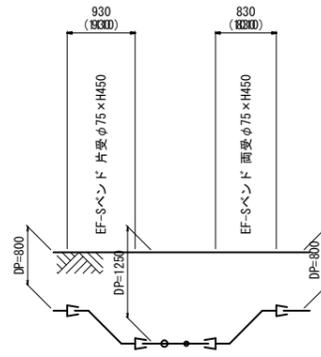
U-U断面図



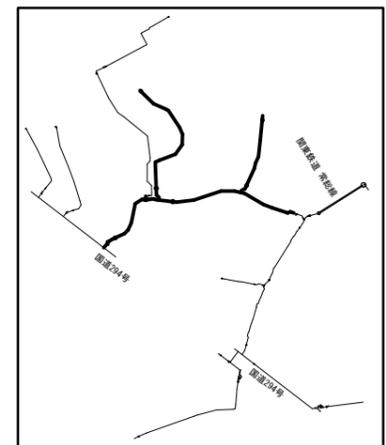
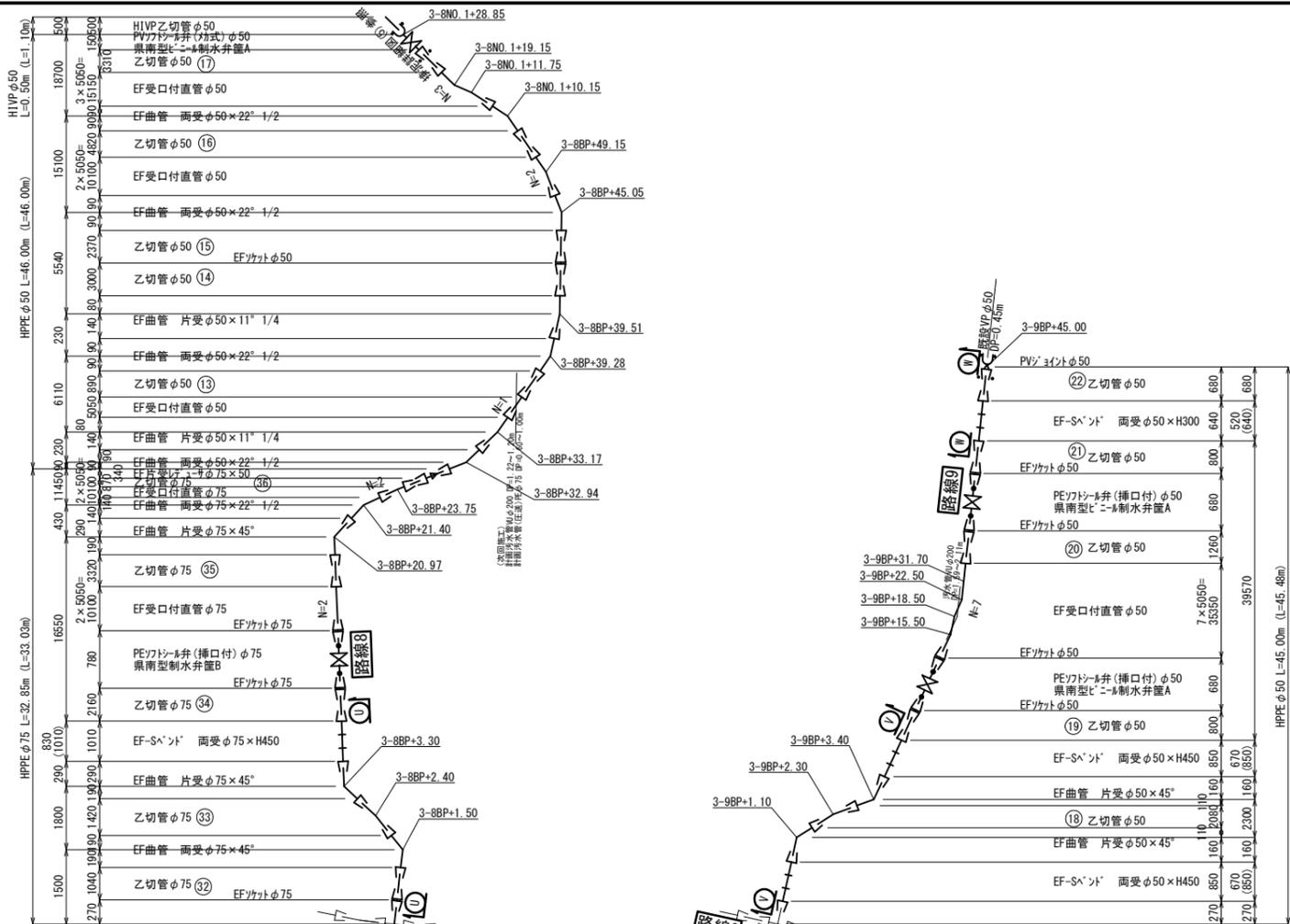
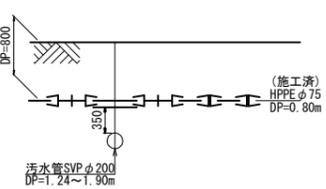
P-P断面図



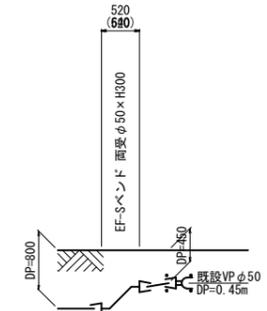
Q-Q断面図



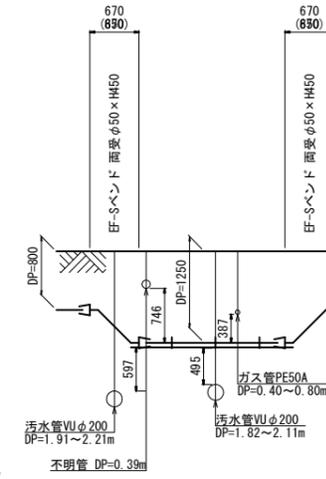
R-R断面図



W-W断面図



V-V断面図



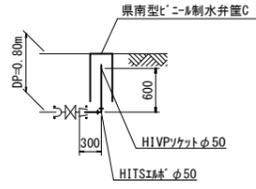
設計図

工番	令和6年度 国補県南水新工第5-44号
工事名	配水管布設替工事
工事区間	取手市白山3丁目4-15番地先~ 白山4丁目4-23番地先間
図番	6-17
図種	配管詳細図(4) 縮尺 S=図示
管路台帳番号	141167, 141177
茨城県南水道企業団	

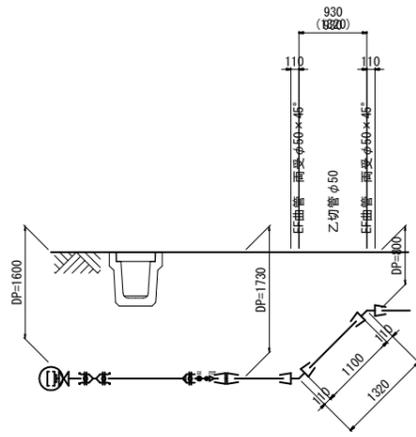
- 凡例
- GX形継手
 - GX形継手 (ラバー使用)
 - G-Link

配管詳細図 S=FREE

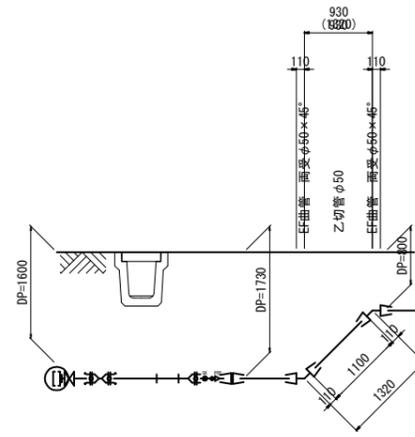
排泥詳細図(7)
(11号路線内) 縮尺FREE



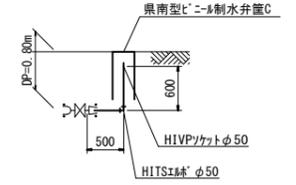
Y-Y断面図



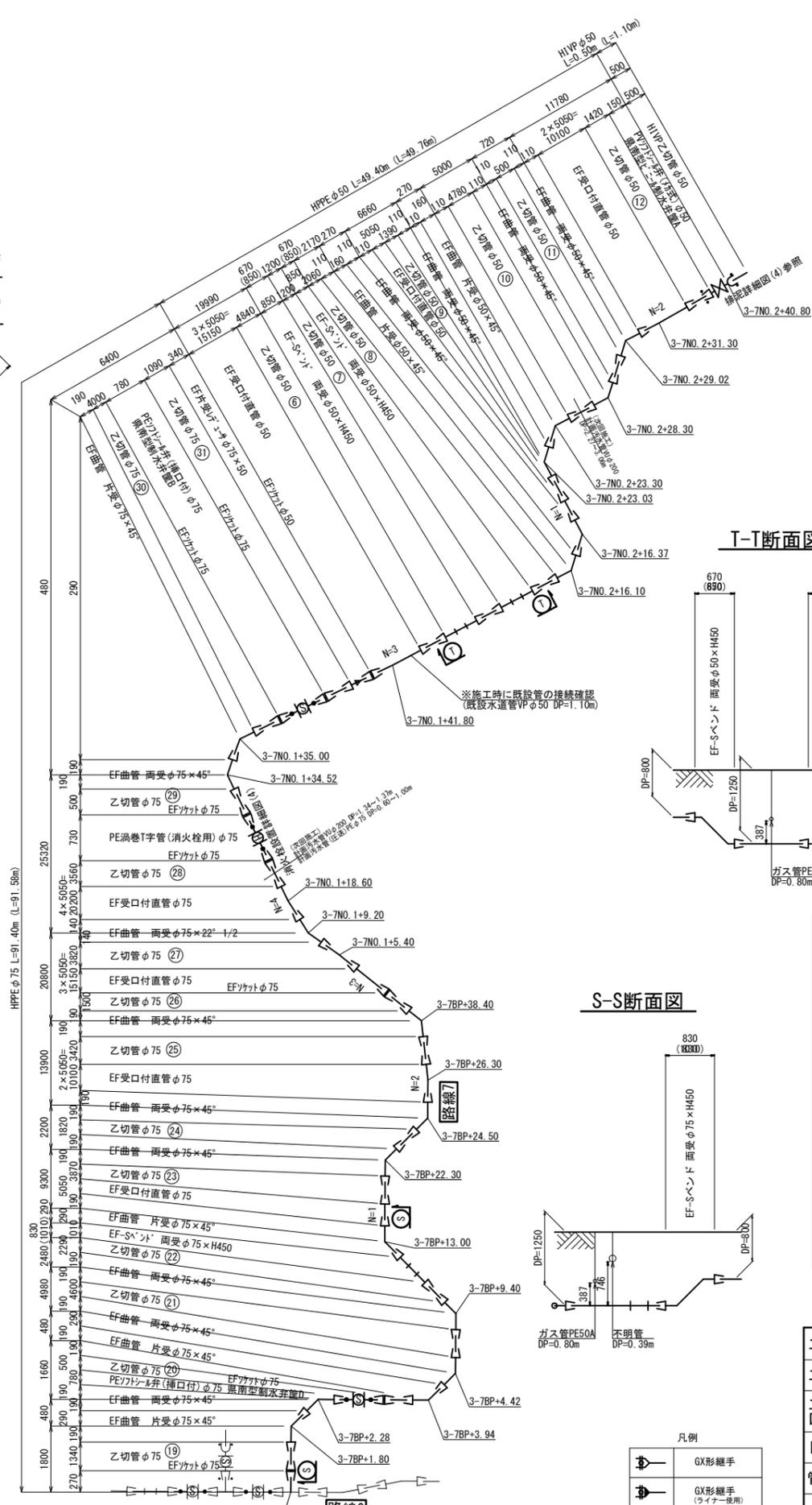
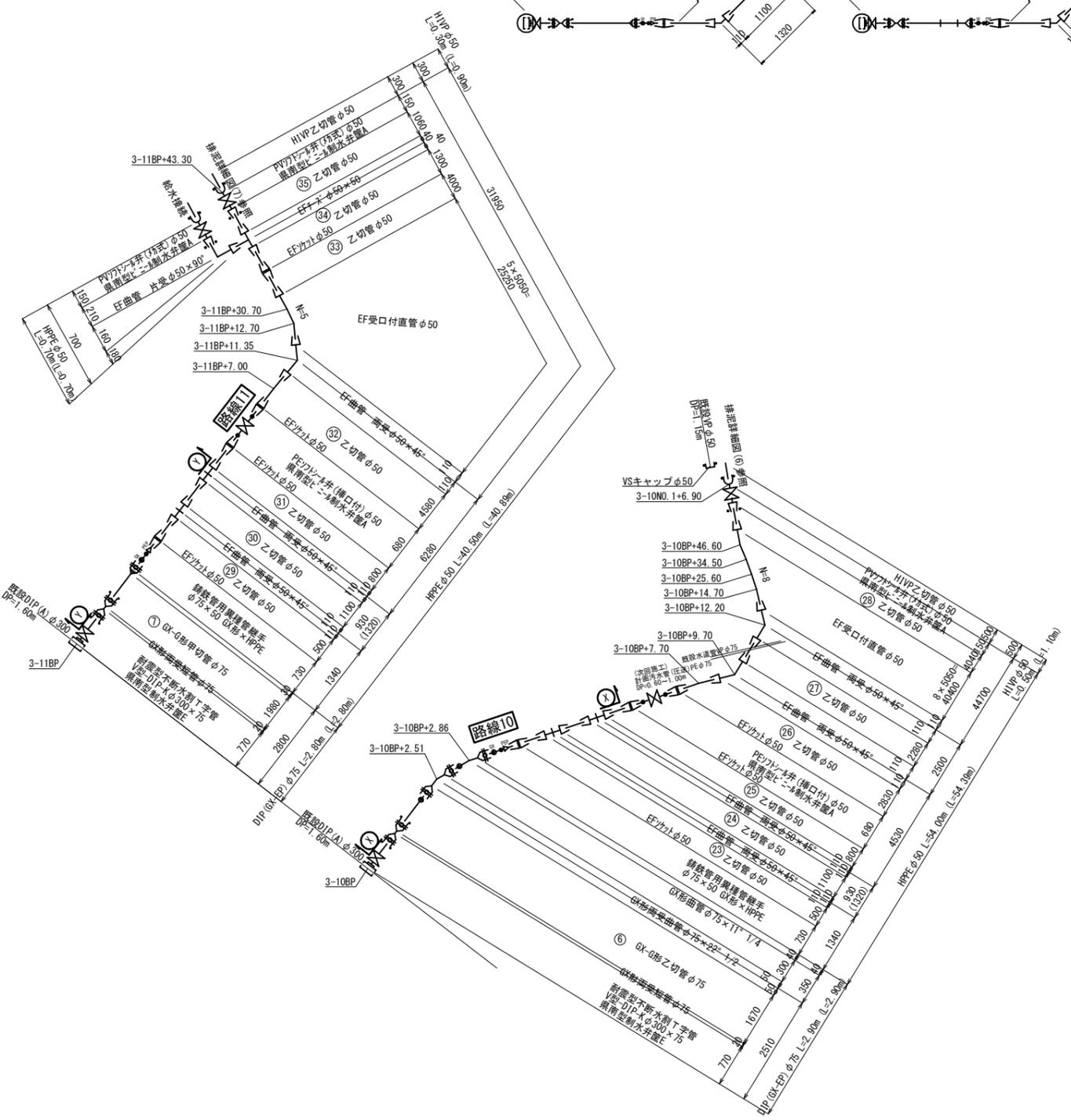
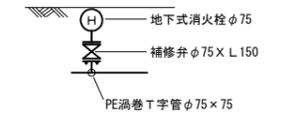
X-X断面図



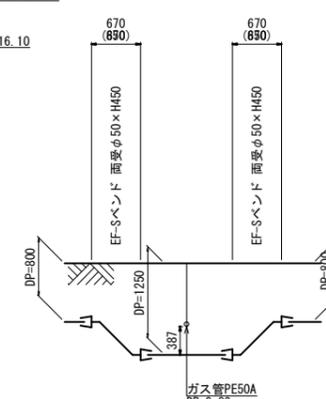
排泥詳細図(4),(6)
(7,10号路線内) 縮尺FREE



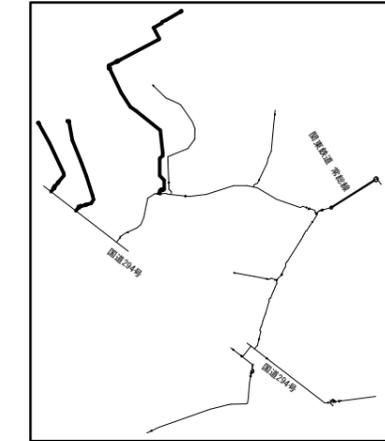
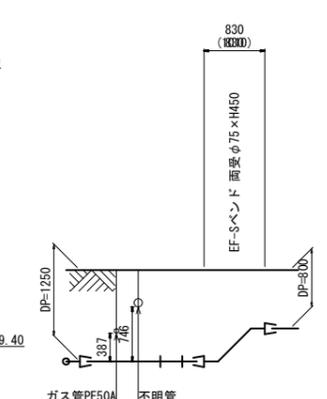
消火栓設置詳細図(4)
(7号路線内) 縮尺FREE



T-T断面図



S-S断面図



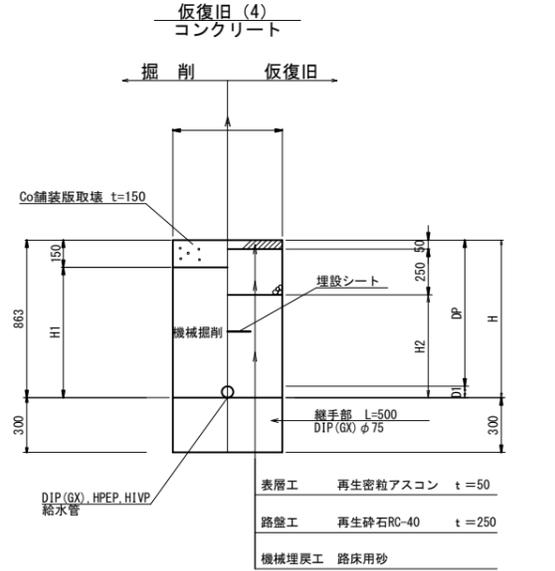
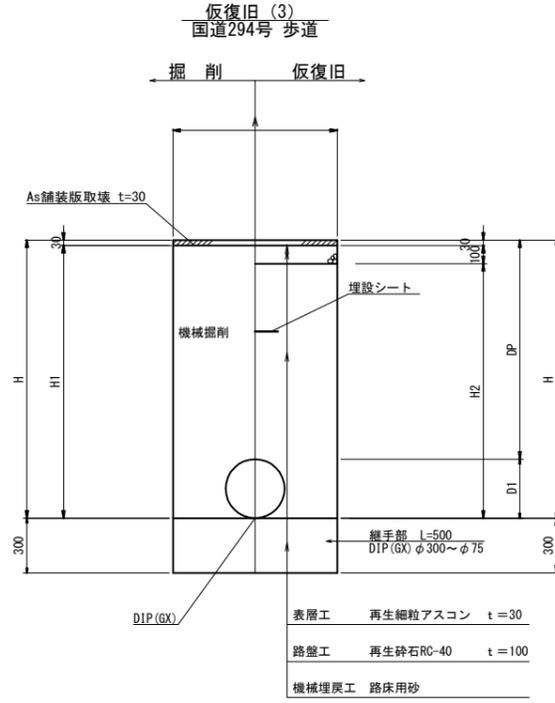
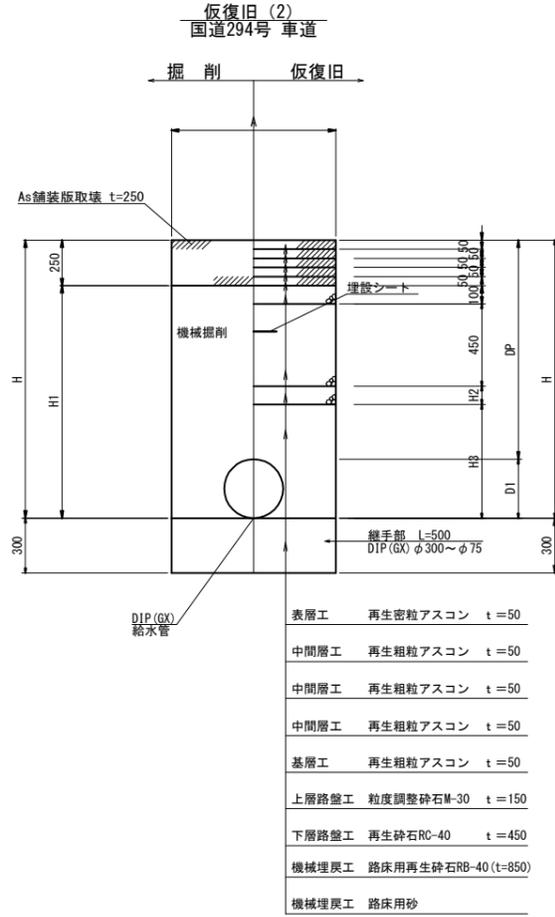
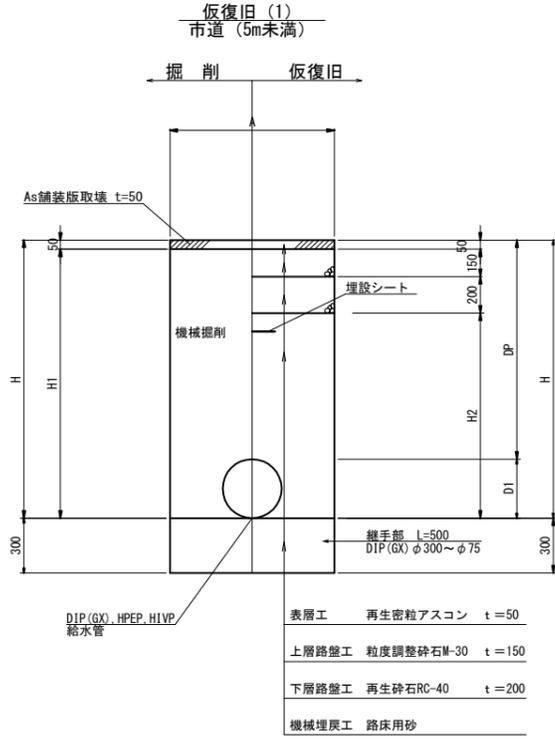
設計図

工番	令和6年度 国補南水新工第5-44号
工事名	配水管布設替工事
工事区	取手市白山3丁目4-15番地先~ 白山4丁目4-23番地先間
図番	7/17
図種	配管詳細図(5) 縮尺 S=図示
管路台帳番号	141167, 141177
茨城県南水道企業団	



配水管布設工仮復旧断面図

S=1:20



※砕石転圧10cm毎 (1層当り10cm、最終層最大15cm)
※埋戻土転圧20cm毎 (1層当り最大20cm)
※埋戻土は現場条件(地下水等)により、路床用砂又は同等の改良土を使用する。

※砕石転圧10cm毎 (1層当り10cm、最終層最大15cm)
※埋戻土転圧20cm毎 (1層当り最大20cm)
※埋戻土は現場条件(地下水等)により、路床用砂又は同等の改良土を使用する。

※砕石転圧10cm毎 (1層当り10cm、最終層最大15cm)
※埋戻土転圧20cm毎 (1層当り最大20cm)
※埋戻土は現場条件(地下水等)により、路床用砂又は同等の改良土を使用する。

管種	D1	H	H1	H2	A	備考
DIP(GX-EP) φ300 DP=800	322.8	1123	1073	723	700	撤去同時
DIP(GX-EP) φ300 DP=1000	322.8	1323	1273	923	700	
DIP(GX-EP) φ300 DP=1200	322.8	1523	1473	1123	(全面)900	
DIP(GX-EP) φ300 DP=1250	322.8	1573	1523	1173	(全面)900	
DIP(GX-EP) φ300 DP=1600	322.8	1923	1873	1523	(全面)900	撤去同時
DIP(GX-EP) φ300 DP=1650	322.8	1973	1923	1573	(全面)900	
DIP(GX-EP) φ300 DP=2200	322.8	2523	2473	2123	(全面)900	
DIP(GX-EP) φ300 DP=2650	322.8	2973	2923	2573	(全面)900	撤去同時
DIP(GX-EP) φ250 DP=800	271.6	1072	1022	672	650	
DIP(GX-EP) φ100 DP=800	118	918	868	518	600	
DIP(GX-EP) φ100 DP=1500	118	1618	1568	1218	(全面)900	
DIP(GX-EP) φ100 DP=2300	118	2418	2368	2018	(全面)900	
DIP(GX-EP) φ75 DP=1720	93	1813	1763	1413	(全面)900	
HPPE φ75 DP=800 (H1VP φ75 DP=800)	90 (89)	890	840	490	600	
HPPE φ75 DP=1250	90	1340	1290	940	600	
HPPE φ75 DP=1720	90	1810	1760	1410	(全面)900	
HPPE φ50 DP=800 (H1VP φ50 DP=800)	63	863	813	463	600	
HPPE φ50 DP=1100	63 (60)	1163	1113	763	600	
HPPE φ50 DP=1250	63	1313	1263	913	600	
HPPE φ50 DP=1730	63	1793	1743	1393	(全面)900	
HPPE φ50 DP=2300	63	2363	2313	1963	(全面)900	
H1VP φ100 DP=800	114	914	864	514	600	
給水管 DP=800	-	850	800	450	600	

※砕石転圧10cm毎 (1層当り10cm、最終層最大15cm)
※埋戻土転圧20cm毎 (1層当り最大20cm)
※埋戻土は現場条件(地下水等)により、路床用砂又は同等の改良土を使用する。
※舗装構成は参考とし、試掘調査を実施時に現況の舗装構成を確認し、管理者と協議を行い、決定するものとする。

管種	D1	H	H1	H2	H3	A	備考
DIP(GX-EP) φ300 DP=800	322.8	1123	873	-	323	700	撤去同時
DIP(GX-EP) φ300 DP=1500	322.8	1823	1573	400	623	(全面)900	撤去同時
DIP(GX-EP) φ300 DP=1600	322.8	1923	1673	500	623	(全面)900	撤去同時
DIP(GX-EP) φ300 DP=2650	322.8	2973	2723	850	1323	(全面)900	撤去同時
DIP(GX-EP) φ100 DP=1500	118	1618	1368	400	418	600	
DIP(GX-EP) φ100 DP=1720	118	1838	1588	620	418	(全面)900	
DIP(GX-EP) φ100 DP=2300	118	2418	2168	1200	768	(全面)900	
給水管 DP=1200	-	1200	950	50	350	600	

管種	D1	H	H1	H2	A	備考
DIP(GX-EP) φ300 DP=900	322.8	1223	1193	1093	700	撤去同時
DIP(GX-EP) φ75 DP=900	93	993	963	863	600	
DIP(GX-EP) φ75 DP=1200	93	1293	1263	1163	(全面)600	撤去同時

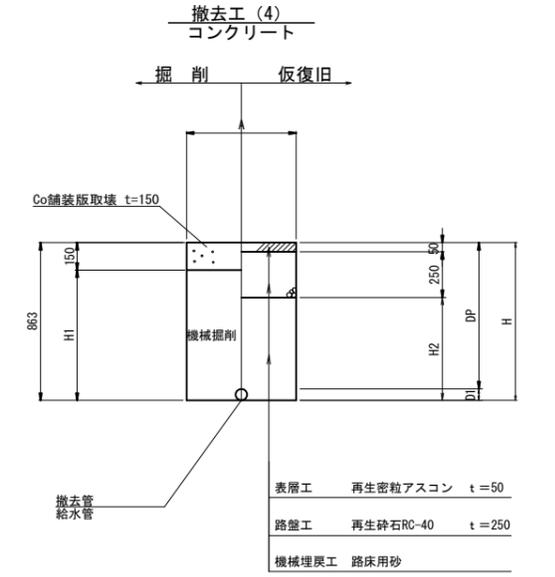
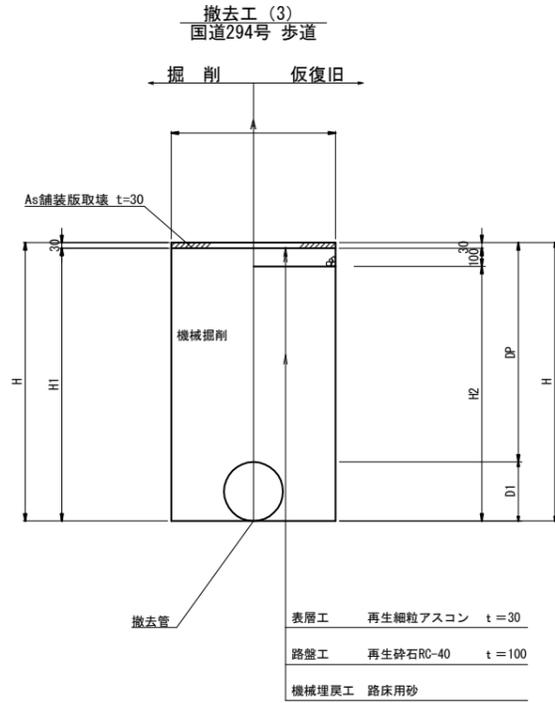
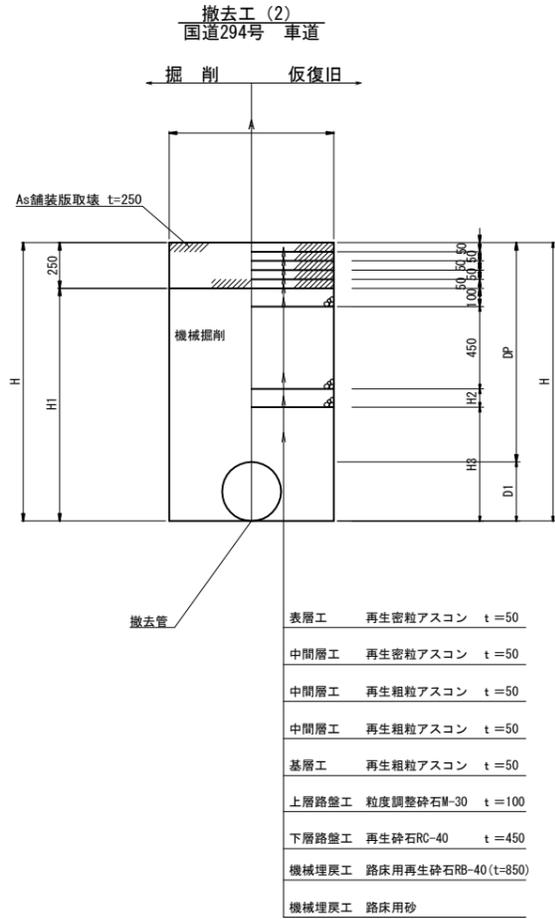
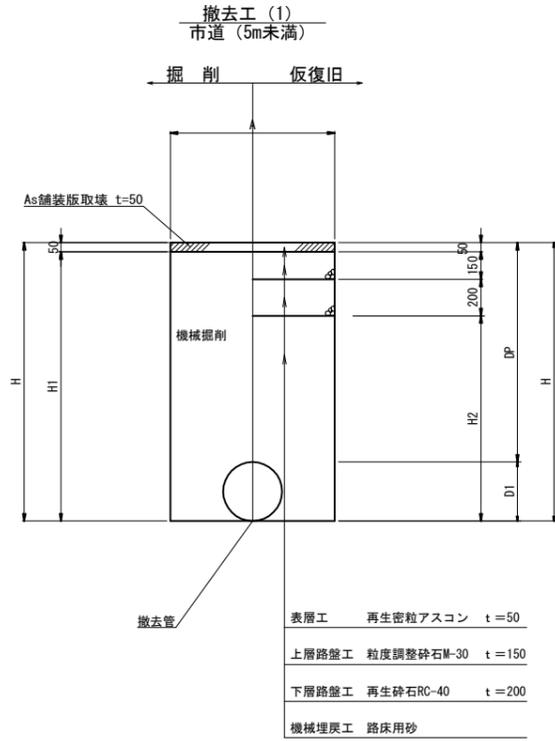
管種	D1	H	H1	H2	A	備考
HPPE φ50 DP=800 (H1VP φ50 DP=800)	63 (60)	863	713	563	600	
HPPE φ50 DP=1720	63	1783	1633	1483	(全面)700	
DIP(GX-EP) φ75 DP=1720	93	1813	1663	1513	(全面)700	
給水管 DP=800	-	850	700	550	600	

設計図

工番	令和6年度 国補南水新工第5-44号
工事名	配水管布設替工事
工事区間	取手市白山3丁目4-15番地先~ 白山4丁目4-23番地先間
図番	8/17 図種 土工図(1) 縮尺 S=図示
管路台帳番号	141167, 141177
 茨城県南水道企業団	

配水管撤去工仮復旧断面図

S=1:20



※砕石転圧10cm毎 (1層当り10cm、最終層最大15cm)
※埋戻土転圧20cm毎 (1層当り最大20cm)
※埋戻土は現場条件(地下水等)により、路床用砂又は同等の良質発生土を使用する。

※砕石転圧10cm毎 (1層当り10cm、最終層最大15cm)
※埋戻土転圧20cm毎 (1層当り最大20cm)
※埋戻土は現場条件(地下水等)により、路床用砂又は同等の良質発生土を使用する。

※砕石転圧10cm毎 (1層当り10cm、最終層最大15cm)
※埋戻土転圧20cm毎 (1層当り最大20cm)
※埋戻土は現場条件(地下水等)により、路床用砂又は同等の良質発生土を使用する。

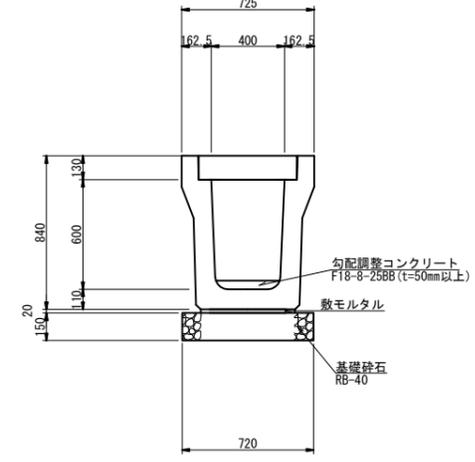
管種	D1	H	H1	H2	A	備考
ACPφ250 平均DP=1000	296	1296	1246	896	650	
DIPφ250 平均DP=1000	271.6	1272	1222	872	(全面)900	
DIPφ250 平均DP=1500	271.6	1772	1722	1372	(全面)900	
DIPφ75 平均DP=1200	93	1293	1243	893	600	
VPφ75 平均DP=1200	93	1293	1243	893	600	
VPφ50 平均DP=800	60	860	810	460	600	
VPφ40 平均DP=700	48	748	698	348	600	
SPφ50 平均DP=600	60.5	661	611	261	600	

※砕石転圧10cm毎 (1層当り10cm、最終層最大15cm)
※埋戻土転圧20cm毎 (1層当り最大20cm)
※埋戻土は現場条件(地下水等)により、路床用砂又は同等の良質発生土を使用する。
※舗装構成は参考とし、試掘調査を実施時に現況の舗装構成を確認し、管理者と協議を行い、決定するものとする。

管種	D1	H	H1	H2	H3	A	備考
ACPφ250 平均DP=1200	296	1496	1246	696	-	650	
DIPφ250 平均DP=1500	271.6	1772	1522	850	122	(全面)900	

管種	D1	H	H1	H2	A	備考
VPφ50 平均DP=850	60	910	880	780	600	
H1VPφ30 平均DP=1200	38	1238	1208	1108	600	

管種	D1	H	H1	H2	A	備考
VPφ75 DP=800	89	889	739	589	600	
VPφ50 DP=800	60	860	710	560	600	

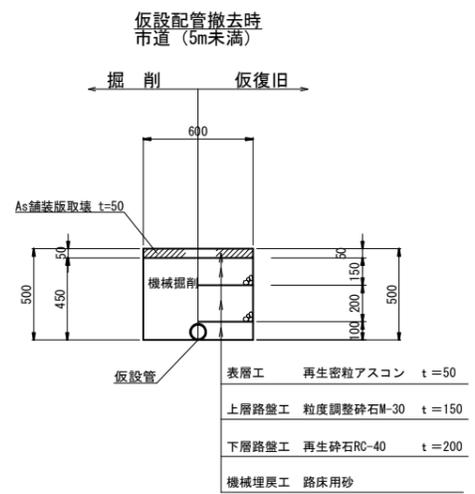
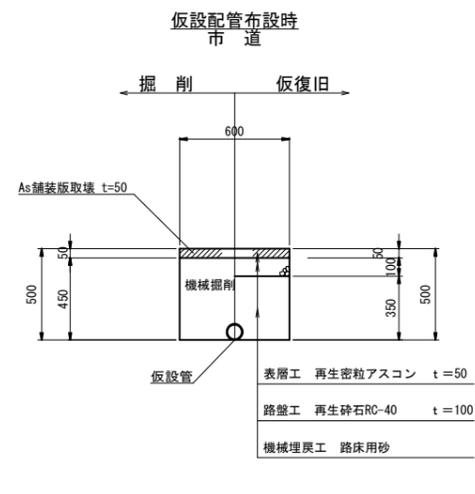


※水路敷高は、勾配調整コンクリートにて現況に据り付けるものとする

深溝U字溝KDR400×600(可変)		10.0m当り材料表	
名称	形状・寸法	算式	数量
基礎砕石	RB-40 t=15cm	0.72×0.15×10.00=	1.08 m ³
側溝	KDR400×600	L=2.00(m/本) w=1099(kg/本)	5.00 本
コンクリート蓋	IRL-400	L=1.00(m/枚) w=167(kg/枚)	9.00 枚
グレーチング蓋	T-25 400用 (盗難防止用金具付)	L=1.00(m/枚) w=55.6(kg/枚)	1.00 枚
調整コンクリート	F18-8-25BB		-

仮設管掘削・仮復旧断面図

S=1:20



※砕石転圧10cm毎 (1層当り10cm、最終層最大15cm)
※埋戻土転圧20cm毎 (1層当り最大20cm)
※埋戻土は現場条件(地下水等)により、路床用砂又は同等の改良土を使用する。

※砕石転圧10cm毎 (1層当り10cm、最終層最大15cm)
※埋戻土転圧20cm毎 (1層当り最大20cm)
※埋戻土は現場条件(地下水等)により、路床用砂又は同等の良質発生土を使用する。

設計図

工番	令和6年度 国補南水新工第5-44号
工事名	配水管布設替工事
工事区	取手市白山3丁目4-15番地先～ 白山4丁目4-23番地先間
図番	9/17
図種	土工図(2)
縮尺	S=図示
管路台帳番号	141167, 141177
茨城県南水道企業団	

掘削土工図

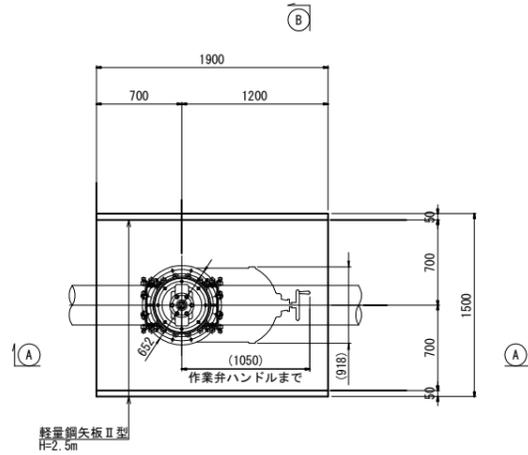
S-Free

試掘工

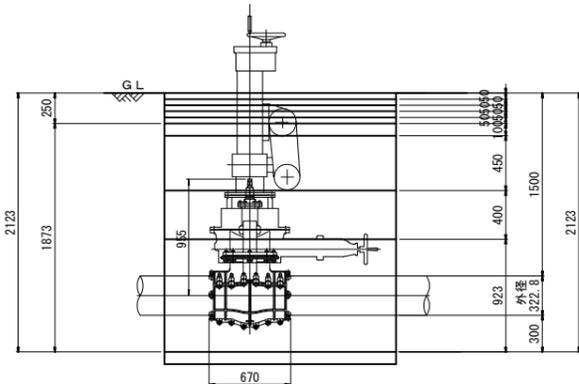
S=1:20

不断水簡易仕切弁
DIP φ300 DP=1.50m

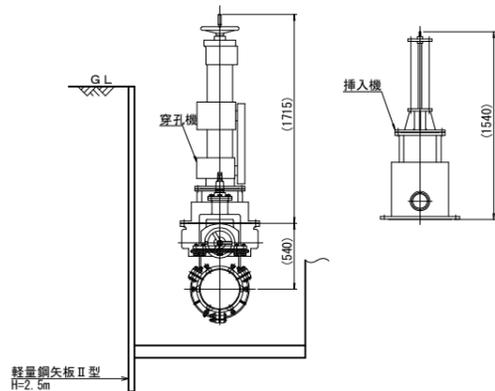
平面図



A - A

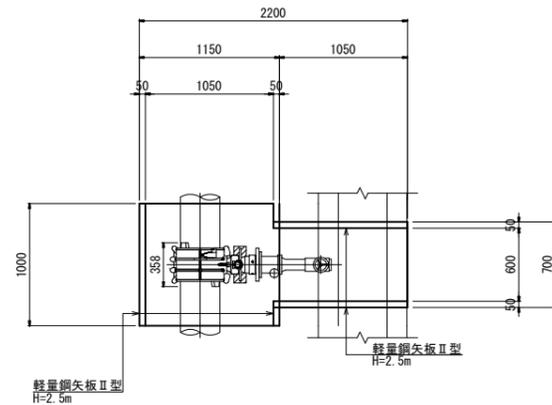


B - B

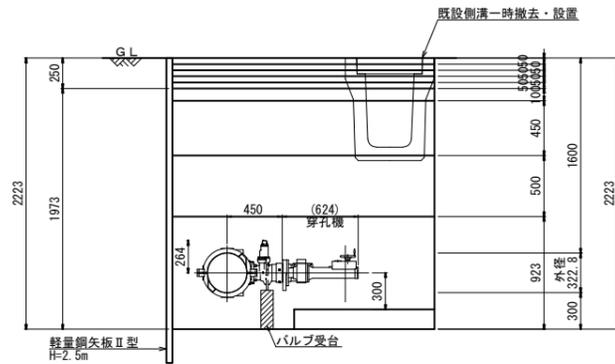


耐震型不断水割T字管
V型-DIP-K φ300×75
DP=1.60m

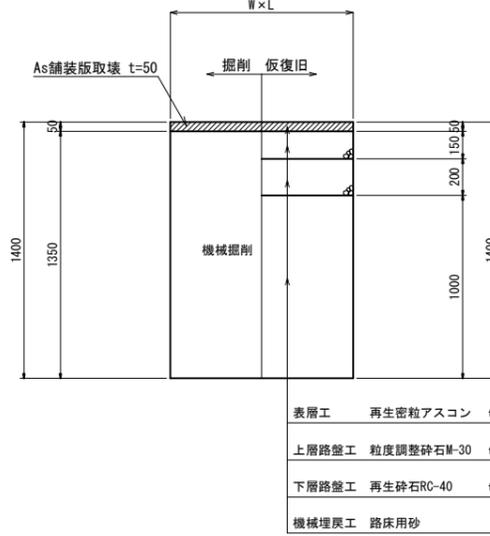
平面図



側面図



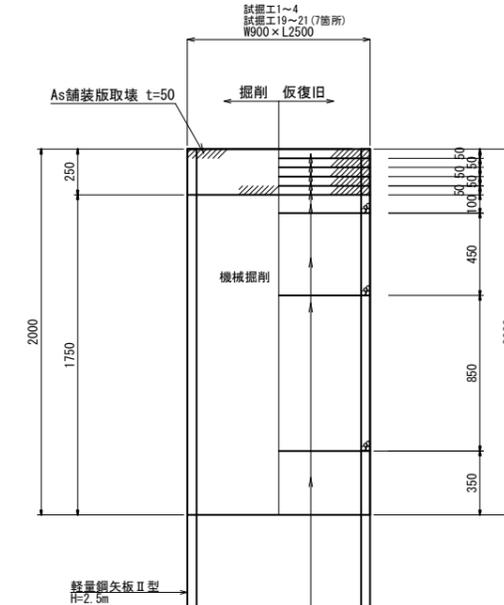
市道 (5m未満)



※砕石転圧10cm毎 (1層当り10cm、最終層最大15cm)
※埋戻土転圧20cm毎 (1層当り最大20cm)
※埋戻土は現場条件(地下水等)により、路床用砂又は同等の良質発生土を使用する。

NO	H	H1	H2	W	L	備考
試掘工8~13, 22~35 試掘工40~42 (23箇所)	1400	1350	1000	600	2000	
試掘工14~18 (5箇所)	1400	1350	1000	600	3000	

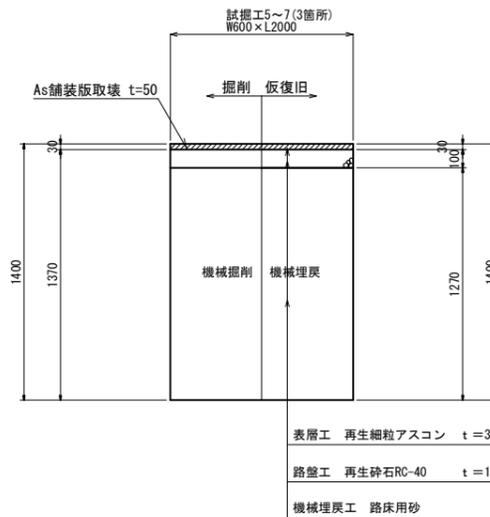
国道294号 車道



※砕石転圧10cm毎 (1層当り10cm、最終層最大15cm)
※埋戻土転圧20cm毎 (1層当り最大20cm)
※埋戻土は現場条件(地下水等)により、路床用砂又は同等の改良土を使用する。
※舗装構成は参考とし、試掘調査を実施時に現況の舗装構成を確認し、管理者と協議を行い、決定するものとする。

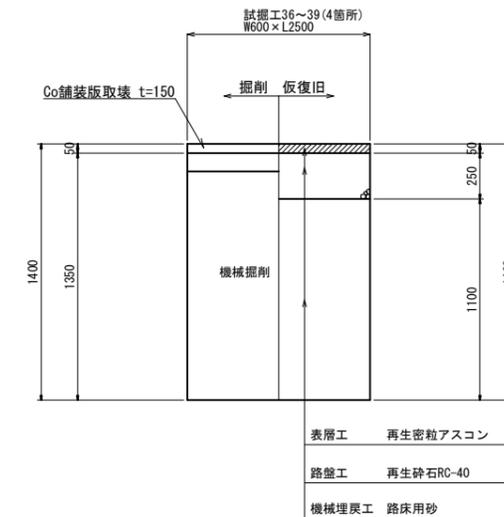
表層工	再生密粒アスコン	t=50
中間層工	再生密粒アスコン	t=50
中間層工	再生粗粒アスコン	t=50
中間層工	再生粗粒アスコン	t=50
基層工	再生粗粒アスコン	t=50
上層路盤工	粒度調整砕石M-30	t=100
下層路盤工	再生砕石RC-40	t=450
機械埋戻工	路床用再生砕石RB-40	
機械埋戻工	路床用砂	

国道294号 歩道



※砕石転圧10cm毎 (1層当り10cm、最終層最大15cm)
※埋戻土転圧20cm毎 (1層当り最大20cm)
※埋戻土は現場条件(地下水等)により、路床用砂又は同等の良質発生土を使用する。

コンクリート



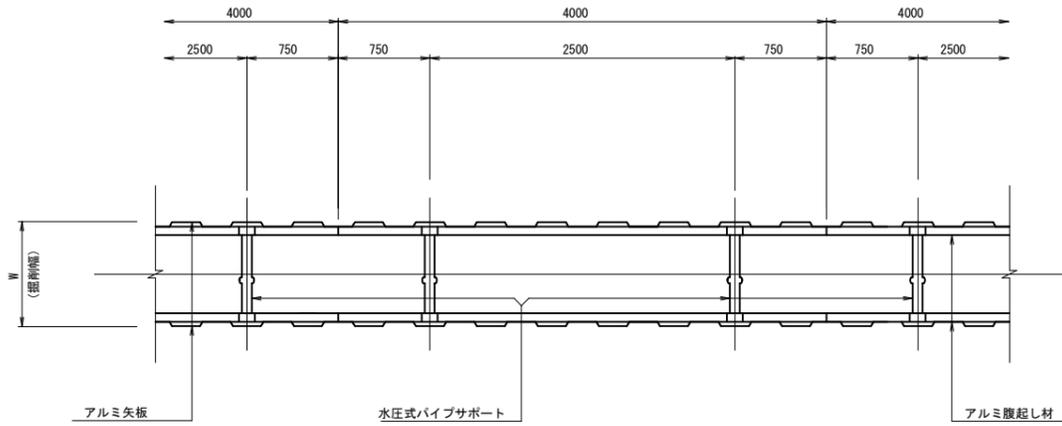
※砕石転圧10cm毎 (1層当り10cm、最終層最大15cm)
※埋戻土転圧20cm毎 (1層当り最大20cm)
※埋戻土は現場条件(地下水等)により、路床用砂又は同等の良質発生土を使用する。

設計図

工番	令和6年度 国補南水新工第5-44号		
工事名	配水管布設替工事		
工事区間	取手市白山3丁目4-15番地先~ 白山4丁目4-23番地先間		
図番	10 17	図種	土工図(3) 縮尺 S= 図示
管路台帳番号	141167, 141177		
茨城県南水道企業団			

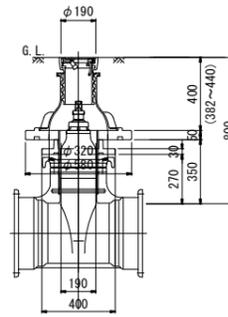
土留標準図 S=Free
(アルミ矢板・軽量金属支保工)

平面図

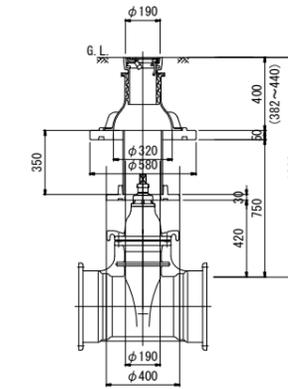


仕切弁筐設置図 S=Free

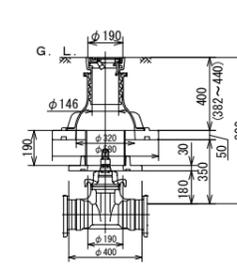
県南型制水弁筐A
DIP(GX) φ300
DP=0.80m



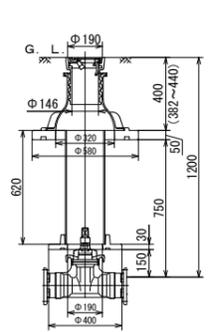
県南型制水弁筐C
DIP(GX) φ300
DP=1.20m



県南型制水弁筐B
DIP(GX) φ100
DP=0.80m

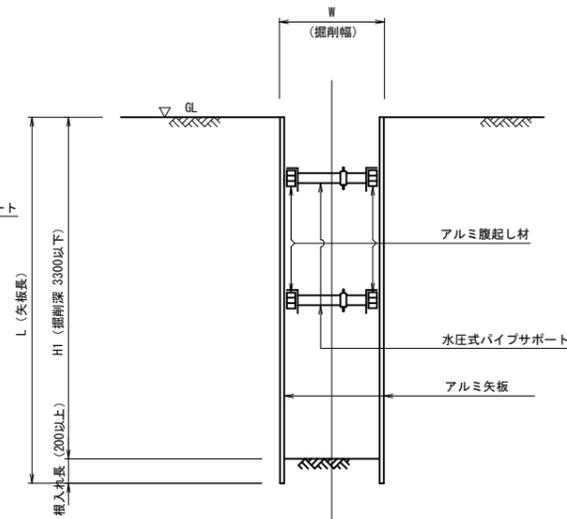
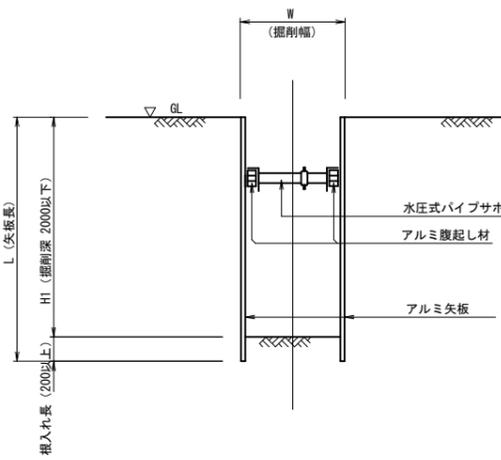


県南型制水弁筐D
DIP(GX) φ75
DP=1.20m

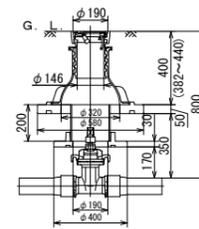


断面図 (支保工1段)

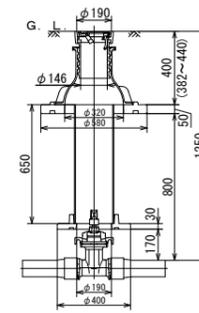
断面図 (支保工2段)



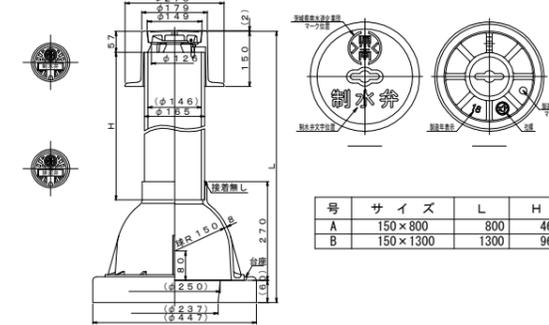
県南型制水弁筐B
HPPE φ75
DP=0.80m



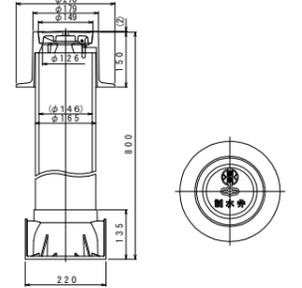
県南型制水弁筐D
HPPE φ75
DP=1.25m



県南型ビニール制水弁筐
HPPE φ50



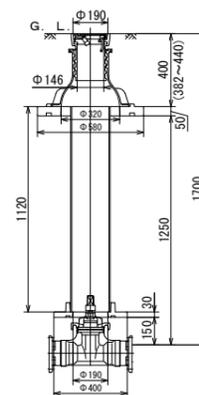
県南型ビニール制水弁筐C
排泥末端部



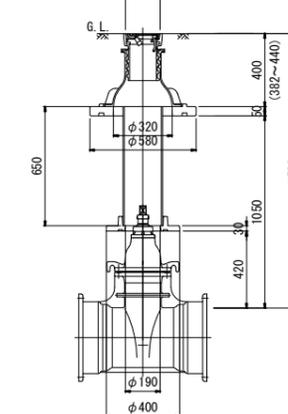
掘削深と矢板長・支保工段数

掘削深 H1 (m)	矢板長 [アルミ矢板] L (m)	支保工段数 [金属支保工] (段)
$H1 \leq 1.8$	2.0	1
$1.8 < H1 \leq 2.0$	2.5	1
$2.0 < H1 \leq 2.3$	2.5	2
$2.3 < H1 \leq 2.8$	3.0	2
$2.8 < H1 \leq 3.3$	3.5	2

県南型制水弁筐E
不断水割丁字管 φ300×75
DP=1.70m



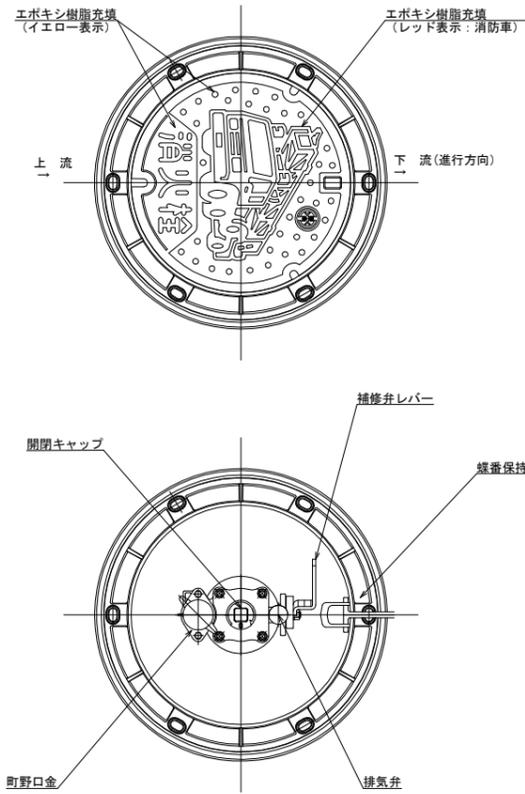
県南型制水弁筐D
不断水簡易仕切弁 φ300
DP=1.50m



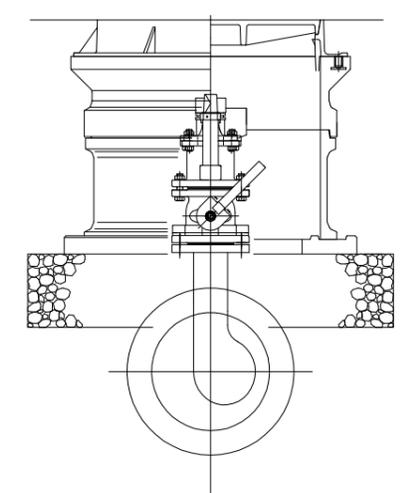
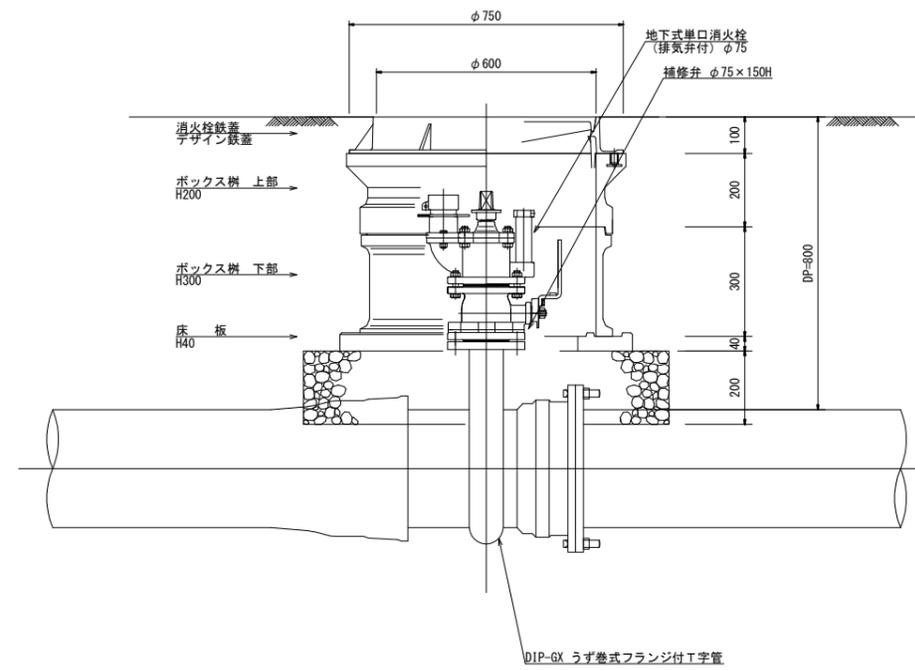
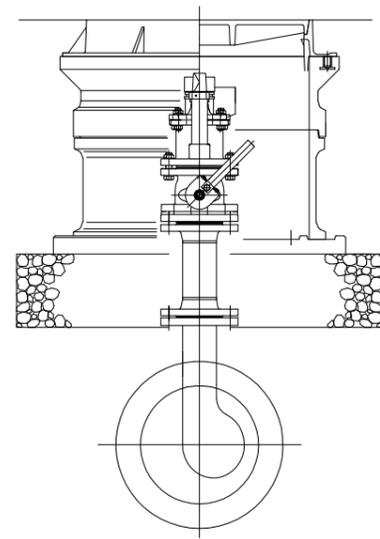
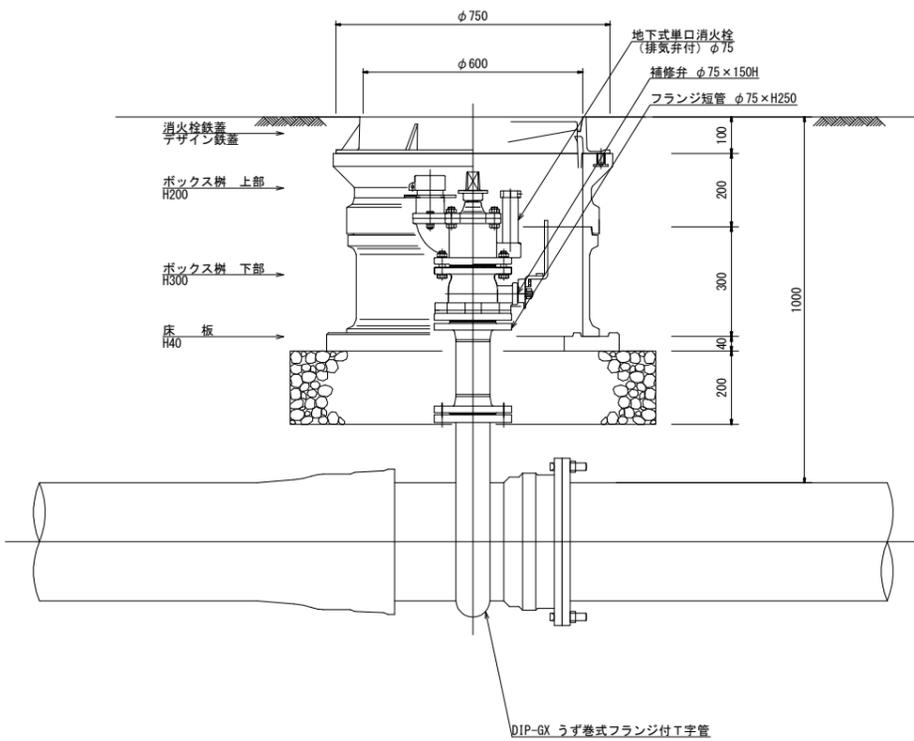
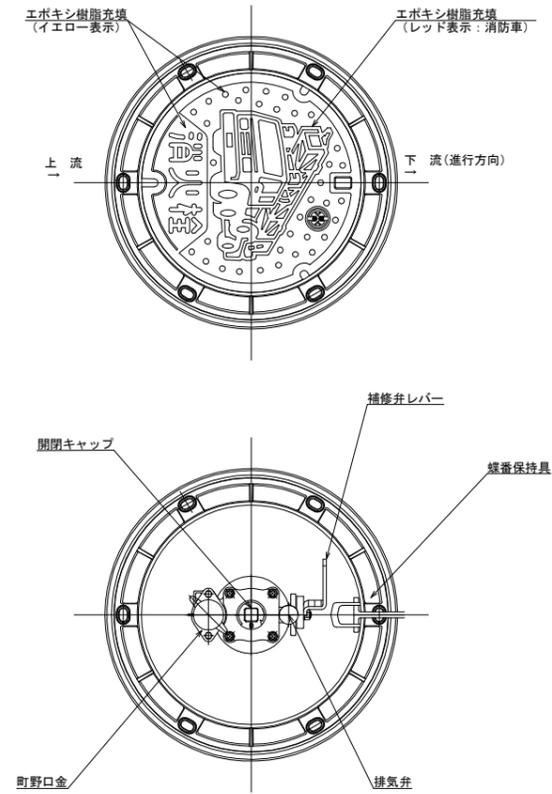
設計図

工番	令和6年度 国補県南水新工第5-44号
工事名	配水管布設替工事
工事区	取手市白山3丁目4-15番地先~ 白山4丁目4-23番地先間
図番	1/17 図種 設置標準図 縮尺 S=図示
管路台帳番号	141167, 141177
茨城県南水道企業団	

消火栓室設置図 S=Free
DIP (GX) DP=1000



消火栓室設置図 S=Free
DIP (GX) DP=800

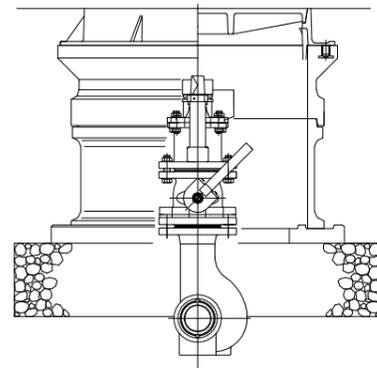
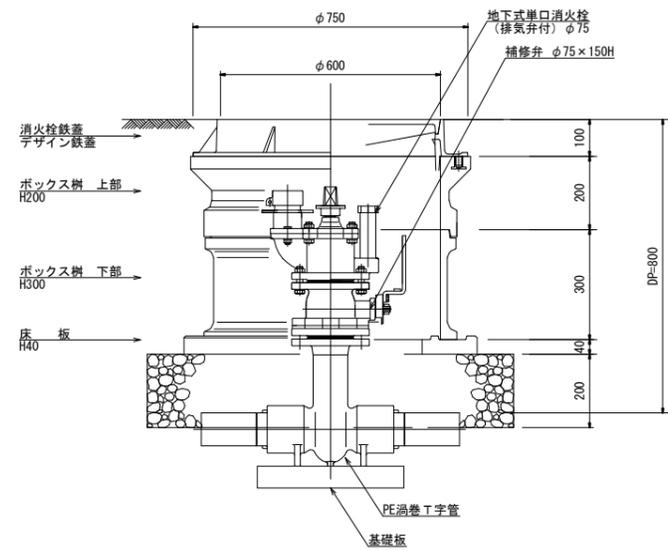
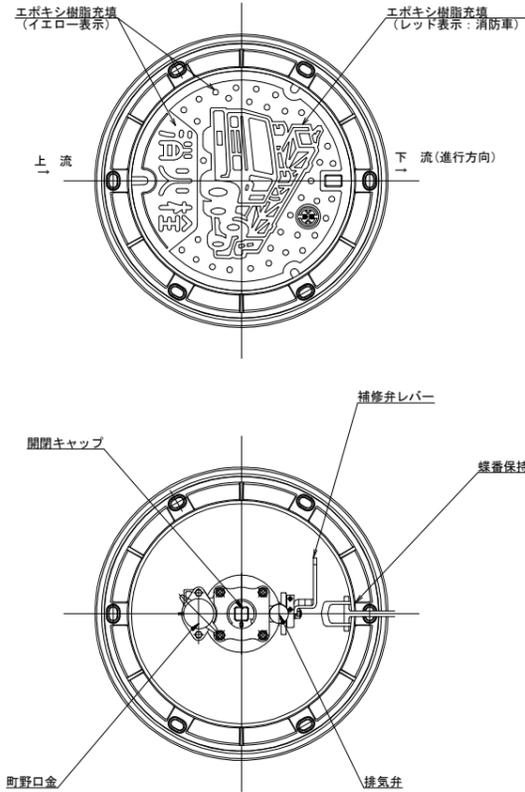


設計図

工番	令和6年度 国補南水新工第5-44号		
工事名	配水管布設替工事		
工事区	取手市白山3丁目4-15番地先~ 白山4丁目4-23番地先間		
図番	12 17	図種	設置図 縮尺 S=図示
管路台帳番号	141167, 141177		
茨城県南水道企業団			

消火栓室設置図 S=Free

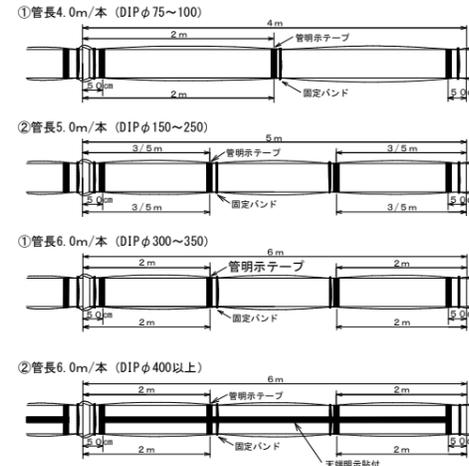
HPPE DP=800



管明示テープエ・スリーブ被覆工

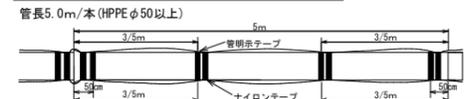
S=FREE

管明示テープエ・スリーブ被覆工



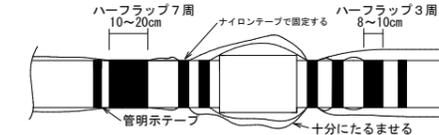
- (1) テープ間隔・貼付方法
- ① 3箇所/本 管の高端から50cmの位置と中間1箇所
 - ②③ 4箇所/本 管の高端から50cmの位置と中間2箇所
 - ④ 管軸方向に管頂部全体(天端明示)
 - 4箇所/本 管の高端から50cmの位置と中間2箇所
 - 特殊管で1, 2, に該当しない場合は、テープの間隔が2m以上にならないよう箇所を増やすこと
 - 胴巻きテープは1周半巻とする
- (2) スリーブ施工方法
- 固定バンド
- ① 3箇所/本 管の高端から継手を越えた位置と中間1箇所
 - ②③④ 4箇所/本 管の高端から継手を越えた位置と中間2箇所
- ※ 特殊管で①, ②に該当しない場合は、バンドの間隔が2m以上にならないよう箇所を増やすこと
- (3) テープの仕様
1. 材質 : 事業体名入りポリテープ (エコポリテープも可)
 2. 表示及び色 : 青地/白文字 (名入・2段)
 3. 巾及び厚さ : 巾30mm 厚さ0.18mm
 4. 表示内容 : 茨城県南水道企業団 茨城県南水道企業団
- (4) スリーブ・バンドの仕様
1. 規格 DIP JWVA K156 水道用ダクタイル鑄鉄管用ポリエチレンスリーブ

管明示テープエ・浸透防止スリーブ被覆工



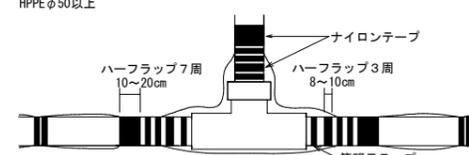
- (1) テープ間隔・貼付方法
1. 4箇所/本 管の高端から50cmの位置と中間2箇所
 2. 特殊管で1に該当しない場合は、テープの間隔が2m以上にならないよう箇所を増やすこと
 3. 胴巻きテープは1周半巻とする

継手部詳細



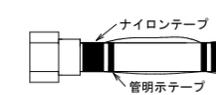
- (2) 浸透防止スリーブ施工方法
1. 施工は、別紙施工要領書による
 2. Sプロテクト用ナイロンテープ
- 直管部
- スリーブ固定 : 4箇所/本 管の高端から継手を越えた位置と中間2箇所
- 下側 : スリーブの端をハーフラップ3周
- 上側 : スリーブの端をハーフラップ7周
- 分岐部
- スリーブ固定 : 6箇所/本 スリーブの高端手前の位置
- 下側 (直管用スリーブ側) : スリーブの端をハーフラップ3周
- 上側 (分岐スリーブ側) : スリーブの端をハーフラップ7周

分岐部スリーブ被覆工



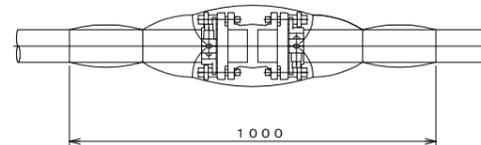
- (3) テープの仕様
- ①管明示テープ
1. 材質 : 事業体名入りポリテープ (エコポリテープも可)
 2. 表示及び色 : 青地/白文字 (名入・2段)
 3. 巾及び厚さ : 巾30mm 厚さ0.18mm
 4. 表示内容 : 茨城県南水道企業団 茨城県南水道企業団
- ②Sプロテクト用ナイロンテープ
1. 材質 : 事業体名入りナイロンテープ
 2. 表示及び色 : 青地/白文字 (名入・3段)
 3. 巾及び厚さ : 巾50mm 厚さ0.1mm
 4. 表示内容 : 茨城県南水道企業団 茨城県南水道企業団

給水管用Sプロテクトスリーブ端部処理



- (4) スリーブの仕様
1. 規格 : Sプロテクトスリーブ

VS・VC・VAジョイント (φ150~75)



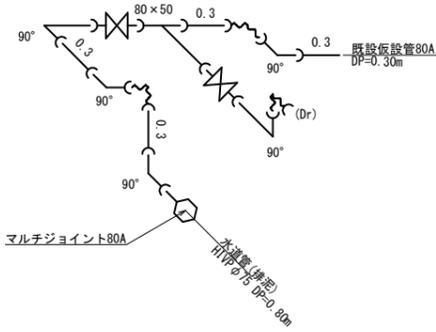
設計図

工番	令和6年度 国補南水新工第5-44号
工事名	配水管布設替工事
工事区間	取手市白山3丁目4-15番地先~ 白山4丁目4-23番地先間
図番	13/17
図種	設置図 縮尺 S=図示
管路台帳番号	141167, 141177
 茨城県南水道企業団	

仮設配管図 S=FREE

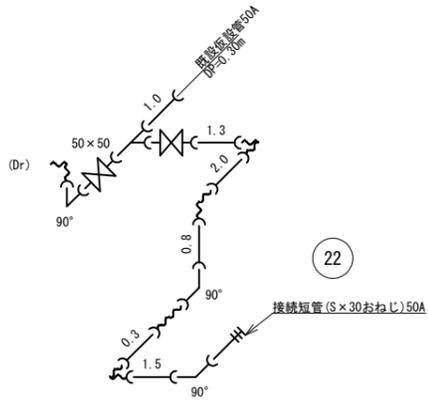
仮設配管1

仮設配管 (REPCS) 50A:L= 1.4m, 80A:L= 4.9m



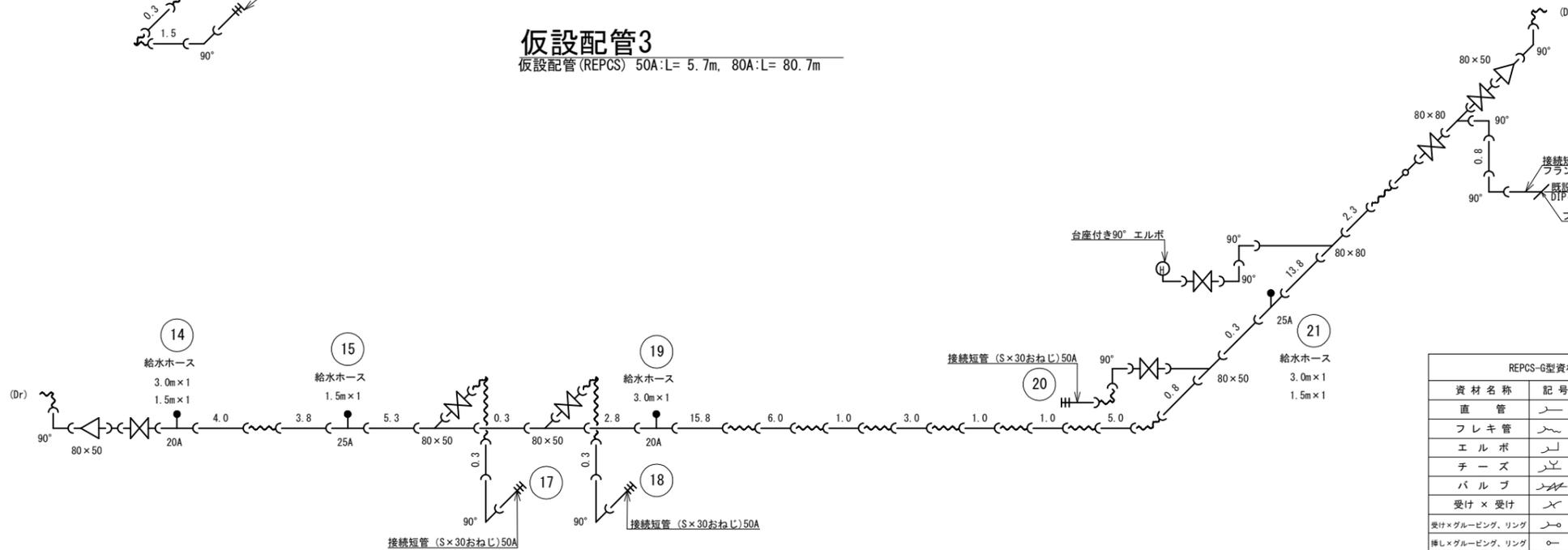
仮設配管2

仮設配管 (REPCS) 50A:L= 13.2m

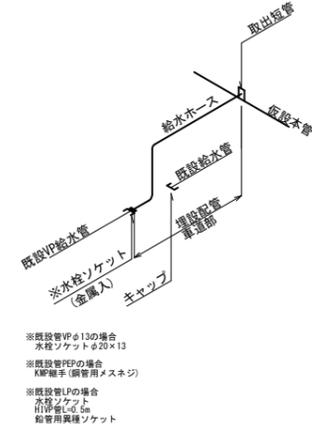


仮設配管3

仮設配管 (REPCS) 50A:L= 5.7m, 80A:L= 80.7m



仮設給水取出標準図 Free



※既設管VPφ13の場合
水栓ソケットφ20×13
※既設管PEPの場合
KMP継手(鋼管用メスネジ)
※既設管LPの場合
水栓ソケット
HIV管L=0.5m
鉛管用異径ソケット

仮設給水管土工数量表 (布設)

対象番号	氏名	柱番号	既設給水管	接続方法	給水栓ソケット			KMP継手 (メネジ)	鉛管用継手 HIVP-TS管 (L=0.5m)	土工延長		備考
					φ20	φ25	φ20×13			公道内		
					ヶ	ヶ	ヶ			市道5m未満	市道5m以上	
14			HIVPφ20	公道内	1					2.4		
15			VPφ25	公道内		1				0.5		
16												
17			VPφ30	公道内			ねじ込み継手φ30-1			0.9		
18			VPφ30	公道内			ねじ込み継手φ30-1			0.9		
19			HIVPφ20	公道内						0.9		
20			LPφ30	公道内			ねじ込み継手φ30-1	φ30	1	0.6		
21			LPφ25	公道内				φ25	1	2.4		
22			HIVPφ30	公道内			ねじ込み継手φ30-1			7.5		
							ねじ込み継手φ30-4					
							バルブソケットφ30-4	φ30	1			
合計						2	2		φ25	1	16.1	

仮設給水管土工数量表 (撤去)

対象番号	氏名	柱番号	既設給水管	接続方法	土工延長		備考	
					公道内			
					市道5m未満	市道5m以上		
1			HIVPφ25	公道内	2.7			
2			HIVPφ20	公道内	0.2			
3			PEPφ20	公道内	2.6			
4			VPφ13	公道内	0.5			
5			HIVPφ20	公道内	2.3			
6			LPφ20	公道内	0.6			
7			HIVPφ20	公道内	3.0			
8			HIVPφ25	公道内	0.7			
9			HIVPφ20	公道内	0.6			
10			VPφ25	公道内	2.9			
11			LPφ20	公道内	1.1			
12			HIVPφ50	公道内	3.1			
13			LPφ20	公道内	4.1			
14			HIVPφ20	公道内	2.4			
15			VPφ25	公道内	0.5			
16			HIVPφ20	公道内	-			
17			VPφ30	公道内	0.9			
18			VPφ30	公道内	0.9			
19			HIVPφ20	公道内	0.9			
20			LPφ30	公道内	0.6			
21			LPφ25	公道内	2.4			
22			HIVPφ30	公道内	7.5			
23			VPφ13	公道内	1.6			
24			VPφ13	公道内	0.4			
25			VPφ20	公道内	4.5			
26			VPφ20	公道内	5.0			
27			LPφ20	公道内	2.9			
28			VPφ25	公道内	-			
29			VPφ25	公道内	3.3			
30			LPφ20	公道内	2.3			
31			LPφ25	公道内	2.2			
32			VPφ13	公道内	-			
33			VPφ25	公道内	0.5			
34			VPφ13	公道内	-			
60			LPφ20	公道内	0.9			
61			LPφ20	公道内	2.7			
62			LPφ20	公道内	2.4			
63			LPφ20	公道内	1.1			
合計							70.3	

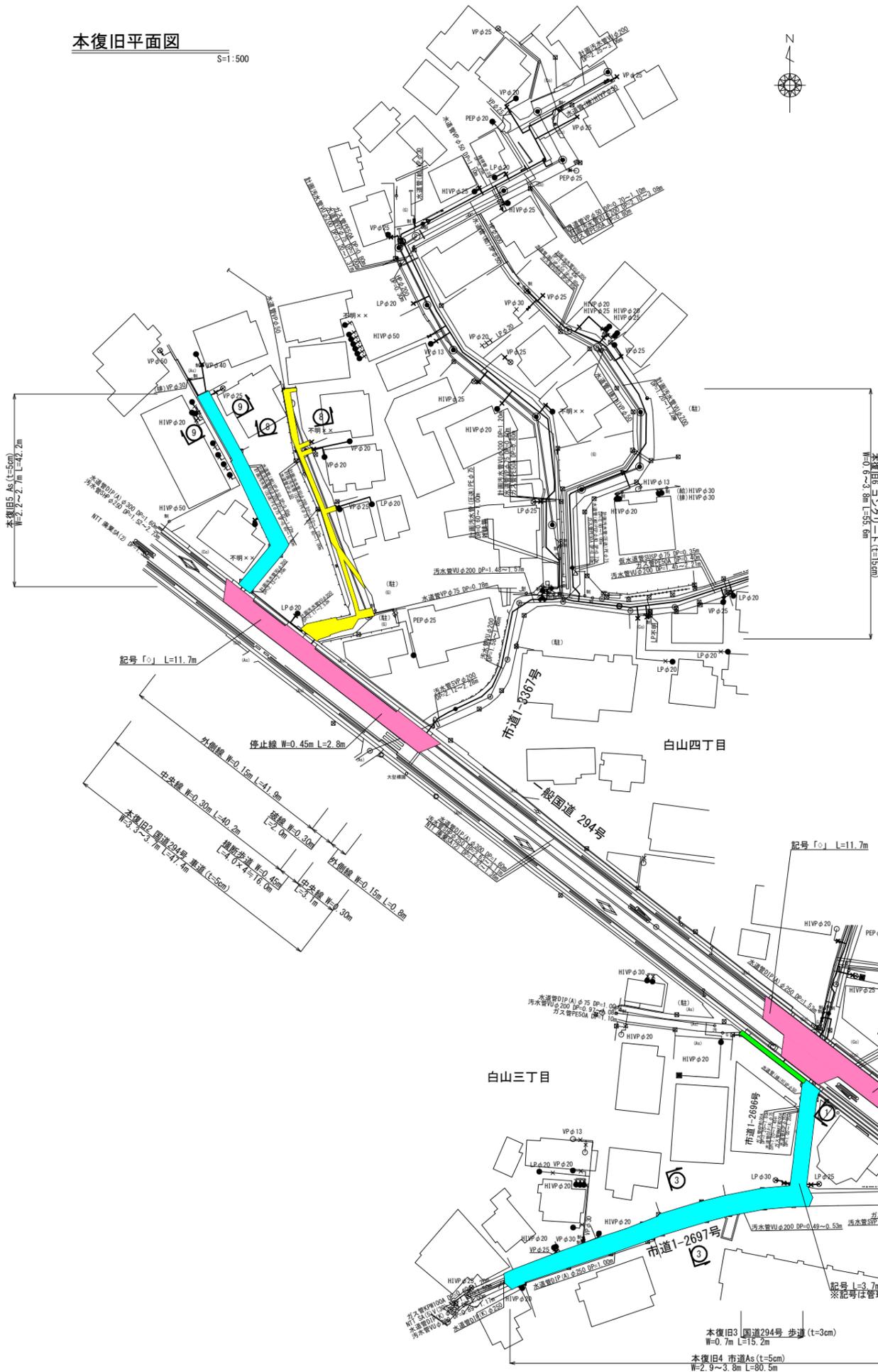
設計図

工番	令和6年度 国補南水新工第5-44号		
工事名	配水管布設替工事		
工事区	取手市白山3丁目4-15番地先~ 白山4丁目4-23番地先間		
図番	14 17	図種	仮設配管図 縮尺 S=図示
管路台帳番号	141167, 141177		
茨城県南水道企業団			

資材名称	記号	資材名称	記号
直管	—	レジャーサー	⌒
フレキ管	~	取り出し短管	⌒
エルボ	⌒	仮設消火栓	⊕
チーズ	⌒	仮設空気弁	⊕
バルブ	⌒	撤去用直管	—
受け×受け	⌒		
受け×グルーピング、リング	⌒		
挿し×グルーピング、リング	⌒		

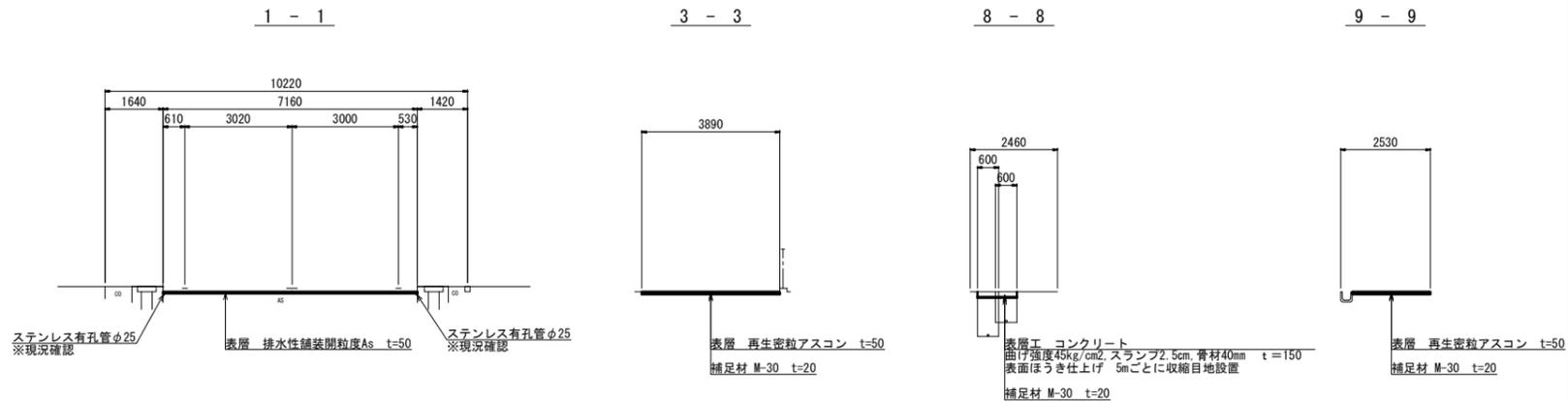
本復旧平面図

S=1:500



横断図

S=1:100



設計図

工番	令和6年度 国補南水新工第5-44号
工事名	配水管布設替工事
工事区間	取手市白山3丁目4-15番地先～ 白山4丁目4-23番地先間
図番	16/17
図種	本復旧図(1) 縮尺 S=図示
管路台帳番号	141167, 141177
 茨城県南水道企業団	

※本復旧旧範囲及び区画線の設置について、施工前に管理者と協議を行い、確認するものとする。

求積図

S=1:250

本復旧5

符号	底辺	高さ	面積
1	13.178	2.172	14.311
2	14.057	2.140	15.041
3	2.433	0.024	0.029
4	17.876	0.366	3.271
5	9.898	2.603	12.882
6	20.337	2.151	21.872
7	19.321	2.844	27.474
8	10.295	2.632	13.548
9	3.300	1.208	1.993
合計			110.421

本復旧2

符号	底辺	高さ	面積
1	6.432	3.545	11.401
2	6.432	0.351	1.129
3	12.773	2.091	13.354
4	19.615	1.179	11.563
5	7.005	0.367	1.285
6	7.005	0.360	1.261
7	47.429	3.308	78.448
8	28.290	2.370	33.524
9	8.858	0.350	1.550
10	10.192	3.735	19.034
合計			172.549

本復旧4

符号	底辺	高さ	面積
1	3.559	1.260	2.242
2	2.666	0.892	1.189
3	3.559	1.637	2.913
4	3.210	1.223	1.963
5	1.249	0.258	0.161
6	9.783	2.958	14.469
7	9.067	3.284	14.888
8	8.423	3.244	13.682
9	8.512	3.510	14.939
10	5.491	3.250	8.923
11	8.765	3.376	14.795
12	6.589	3.480	11.465
13	4.136	1.547	3.199
14	9.478	0.478	2.265
15	9.478	3.329	15.776
16	9.170	3.557	16.309
17	6.060	2.940	8.908
18	6.060	2.981	9.032
19	8.029	3.258	13.079
20	8.029	3.472	13.938
21	6.540	3.266	10.680
22	8.915	1.488	6.633
23	8.915	2.213	9.864
24	6.338	2.722	8.626
25	11.645	0.061	0.365
26	4.456	2.459	5.479
27	14.060	3.056	21.484
28	16.890	2.908	24.558
29	2.399	0.239	0.287
30	3.785	0.881	1.667
31	12.782	0.146	0.933
32	3.564	0.793	1.413
33	3.564	0.657	1.171
合計			277.265

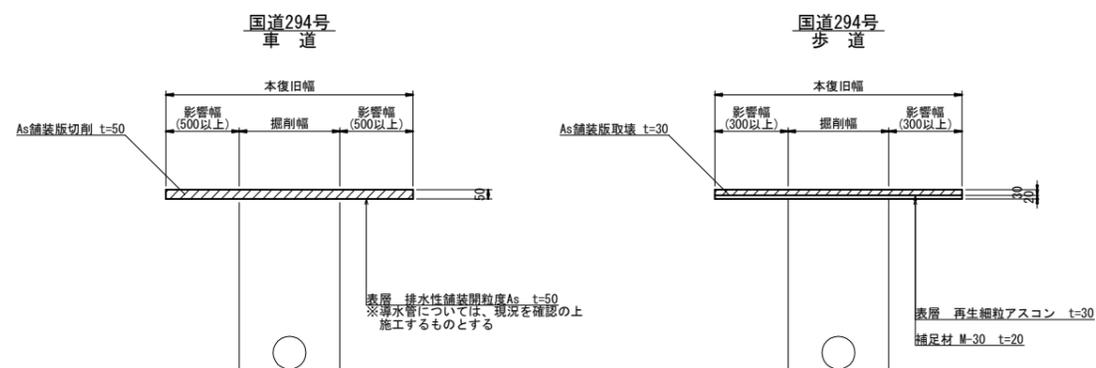
本復旧3

符号	底辺	高さ	面積
1	0.857	0.229	0.098
2	15.392	0.665	5.118
3	15.177	0.664	5.039
合計			10.255

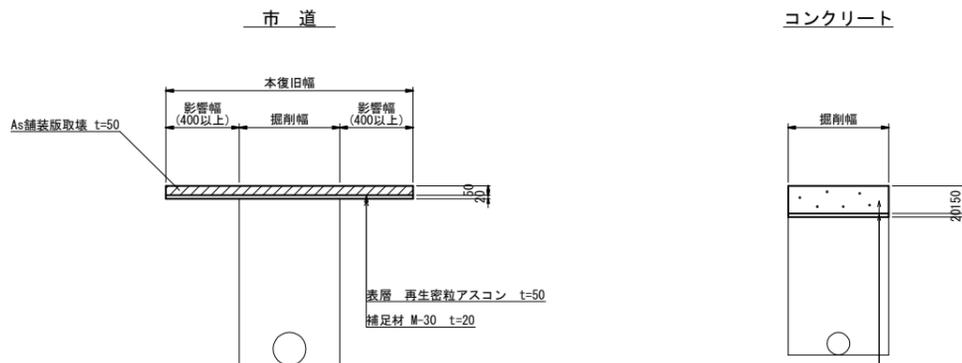
本復旧6

符号	底辺	高さ	面積
1	1.202	0.151	0.091
2	9.192	1.097	5.042
3	2.085	0.164	0.171
4	2.073	0.489	0.507
5	10.408	1.109	5.771
6	1.412	0.436	0.308
7	2.589	0.213	0.276
8	3.403	0.163	0.277
9	4.134	0.119	0.246
10	1.994	0.590	0.588
11	15.092	0.673	5.078
12	1.994	0.594	0.582
13	2.053	0.692	0.710
14	2.053	0.693	0.711
15	3.842	1.273	2.445
16	3.842	0.392	0.753
17	11.033	0.647	3.569
18	4.755	1.656	3.937
19	1.086	0.582	0.316
20	5.700	2.846	8.111
21	1.085	0.476	0.258
22	2.271	0.150	0.170
23	2.114	0.695	0.735
24	7.992	0.602	2.406
25	8.047	0.427	1.718
26	2.114	0.722	0.763
27	9.921	0.388	1.925
28	3.417	0.310	0.530
29	9.921	0.216	1.071
30	3.062	1.759	2.693
31	10.881	0.600	3.264
32	3.915	2.058	4.029
33	6.733	0.600	2.020
34	3.915	1.113	2.179
35	9.075	0.600	2.723
36	2.395	0.518	0.620
37	7.169	0.600	2.151
38	2.365	0.600	0.710
39	1.878	0.575	0.540
40	1.019	0.002	0.001
41	1.402	0.438	0.307
42	3.254	1.009	1.642
43	3.254	1.347	2.192
合計			74.136

本復旧断面図 S=1:20



※舗装構成(表層工)について、現況及び管理者と協議の上、施工するものとする。



表層工 コンクリート 曲げ強度45kg/cm² スランプ2.5cm 骨材40mm t=150
5mごとに収縮目地設置 表面ほうき仕上げ
補足材 M-30 t=20

設計図

工番	令和6年度 国補南水新工第5-44号
工事名	配水管布設替工事
工事区間	取手市白山3丁目4-15番地先~ 白山4丁目4-23番地先間
図番	17/17 図種 本復旧図(2) 縮尺 S= 図示
管路台帳番号	141167, 141177
茨城県南水道企業団	